

# 禅の里交流館震災復旧工事

図 面 目 録							
A－0 0	表紙・図面目録	－ 2 3	展開図（階段）（2）	E－0 1	工事仕様書（電気設備）1／3	M－0 1	工事仕様書（機械設備）1／3
－ 0 1	改修工事特記仕様書（1）	－ 2 4	展開図（展示室1、展示室2）	－ 0 2	工事仕様書（電気設備）2／3	－ 0 2	工事仕様書（機械設備）2／3
－ 0 2	改修工事特記仕様書（2）	－ 2 5	展開図（展示室3、展示室6）	－ 0 3	工事仕様書（電気設備）3／3	－ 0 3	工事仕様書（機械設備）3／3
－ 0 3	改修工事特記仕様書（3）	－ 2 6	展開図（展示室4）	－ 0 4	誘導灯・非常灯設備 1、2階平面図	－ 0 4	冷暖房設備 1階平面図
－ 0 4	改修工事特記仕様書（4）	－ 2 7	展開図（展示室5、展示室7）	－ 0 5	誘導灯・非常灯設備 1、2階平面図	－ 0 5	冷暖房設備 1階平面図 [改良工事]
－ 0 5	仕上表（1）	－ 2 8	展開図（多目的トイレ、女性用トイレ1、男性用トイレ1）	－ 0 6	動力・受口設備 1階平面図	－ 0 6	冷暖房設備 2階平面図
－ 0 6	仕上表（2）	－ 2 9	展開図（女性用トイレ2、男性用トイレ2）	－ 0 7	T V 共聴・電話配管・L A N 配管設備 1階平面図	－ 0 7	給排水設備 1階平面図
－ 0 7	案内図・敷地面積表	－ 3 0	建具配置図	－ 0 8	非常放送・監視カメラ設備 系統図	－ 0 8	給排水設備 1階平面図 【事前復旧済工事】
－ 0 8	屋根伏図 兼 配置図	－ 3 1	建具表（1）（A W、A D、S D）	－ 0 9	監視カメラ設備 1、2階平面図	－ 0 9	給排水設備 1階平面図 [改良工事]
－ 0 9	平面図	－ 3 2	建具表（2）（W D）	－ 1 0	自動火災報知設備 系統図		
－ 1 0	立面図	－ 3 3	建具表（3）（W W、S）	－ 1 1	自動火災報知設備 1、2階平面図		
－ 1 1	断面図	－ 3 4	展示関係図				
－ 1 2	天井伏図	－ 3 5	外構図（1）（南側広場）				
－ 1 3	1階平面詳細図（1）	－ 3 6	外構図（2）（北側スロープ、通り庭）				
－ 1 4	1階平面詳細図（2）	－ 3 7	外構図（3）（雁木通路）				
－ 1 5	2階平面詳細図	－ 3 8	外構図（4）（ベンチ付木製格子塀）				
－ 1 6	展開図（通り庭、待合1、廊下）						
－ 1 7	展開図（待合1、休憩ホール、受付）						
－ 1 8	展開図（1階収蔵庫、機械室）						
－ 1 9	展開図（休憩ホール、受付ホール、制御室）						
－ 2 0	展開図（2階収蔵庫、物置）						
－ 2 1	展開図（事務スペース、廊下）						
－ 2 2	展開図（階段）（1）						

質問のあるものは、  
指定日時までに生涯学習課へ提出すること。

現地説明 ナシ

監 修		輪島市教育委員会教育総務課
		年 月 日

最終改訂 令和7年4月1日

建築改修工事仕様書

I 工事概要

1 工事名

禰の里交流館震災復旧工事

2 工事場所

輪島市門前町走出6-10

3 工事種目

改修建物規模：木造2階建て 延べ面積約580㎡（平成19年7月竣工）

復旧工事内容：建築工事、電気設備工事、機械設備工事

工事区分：【震災復旧工事】……今回行う復旧工事（図面上で特に記載はない）

【事前復旧済工事】…上記のうち既に復旧済みの工事

別途工事

4 完成期日

令和 年 月 日（概成工期 令和 年 月 日）  
（余裕期間制度試行工事適用の場合は、上記を完成日の期限とする。）

5 別契約

・ 屋外付帯工事

・ 植栽工事

・ 電気設備工事

・ 給排水衛生設備工事

・ 暖房設備工事

・ 冷房設備工事

・ 換気設備工事

・ 空調設備工事

・ 昇降機設備工事

・ 電話設備工事

・ 浄化槽設備工事

・

II 建築工事仕様

1 共通仕様

1）図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版」（以下「改修仕様」という。）、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）（以下「解体共仕」という。）及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版」（以下「標準」という。）による。

2）電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。なお、電気設備工事の工事仕様書は（ ）図、機械設備工事の工事仕様書は（ ）図による。

2 特記仕様

1）項目は、番号に印の付いたものを適用する。

2）特記事項は、印の付いたものを適用する。

印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。

印と印の付いた場合は、共に適用する。

3）特記事項に記載の（ ）内表示番号は、「標準」の該当項目、当該図又は当該表を示す。

4）（別図 - ）は、「標準」の別図「各部配筋」の当該番号を示す。

5）特記事項に記載の[ ]内表示番号は「改修仕様」の当該項目、当該図又は当該表を示す。

6）印は、「図等による環境物品等の調達に関する法律」（グリーン購入法）の特定調達品目を示す。該当する項目については、環境負荷を低減できる材料を選定するように努める。

7）製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また、（ ）内は製品名を示す。

8）斜線で消去した章は適用しない。

1 章 一般共通事項

適用基準等

設計図書他に、下記の図書の該当事項を適用する。

- 建築工事標準詳細図（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和4年版）
- 建築構造設計基準の資料（国土交通省大臣官房官庁営繕部 令和3年通知）のうち第3章
- 営繕工事写真撮影要領（令和3年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部）
- 営繕工事電子納品要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部令和3年度版）
- 公共建築木造工事標準仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和4年版）
- 屋根瓦工事共通仕様書（石川県土木部営繕課監修 平成29年版）
- 鉄筋コンクリート構造配筋標準図（石川県土木部営繕課監修）
- 壁式鉄筋コンクリート構造配筋標準図（石川県土木部営繕課監修）
- 鉄骨構造標準図（石川県土木部営繕課監修）
- 石川県バリアフリー社会の推進に関する条例（施設整備の手引き）
- 石川県公共事業景観形成ガイドライン

工事実績情報の登録

※登録する（但し工事請負代金額500万円以上の工事。）

発生材の処理

1）産業廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づく許可業者により搬載し、同法に基づく許可を得た処分場で処分する。

また、処分に際しては産業廃棄物管理票（マニフェスト）により適正に処理されていることを確認するとともに、マニフェスト一覧表を監督員に提出し、確認を受けなければならない。

2）発生材のうち引渡しを要するものは、指示された場所に整理のうえ調書を添えて監督員に引き渡す。[1.3.12]

- イ）引渡しを要するもの及び引渡し場所・引渡を要するもの・引渡し場所
- ロ）特別管理産業廃棄物の有無・有・無
- ハ）特別管理産業廃棄物の処理方法 ※図面 番 図参照

3）発生材のうち、現場で再利用を図るもの及び再資源化を図るものは下記による。

- ・現場で再利用を図るもの・
- ・再資源化を図るもの・

4）せっこうボードの処理（有害物質非含有のものに限る）[1.3.12]

- ・最終処分・再資源化

5）PCB含有シーリング材分析調査・する ※しない[1.3.12]

6）建設リサイクル法第11条に基づく「通知書」及び同法18条に基づく「再資源化等報告書」の提出の有無

- ・有・
- ・無・

電気保安技術者

※ 適用する

施工条件

施設管理者が常駐、来館者が在室する場合があるので安全管理や途中段階での清掃に留意すること。

施工調査

施工数量調査

調査範囲

調査方法

調査破壊部分の補修方法

2 章 特別な材料の工法

※ 技能士

適用工事種別

技能検定作業

3 章 技能士等

技能士

仮設工事

・ 土留作業

鉄筋工事

・ 鉄筋組立て作業

コンクリート工事

・ 型枠作業

・ コンクリート圧送工事作業

鉄骨工事

・ 構造物鉄工作業

・ 土留作業

ブロック・ALCパネル工事

・ コンクリートブロック工事作業

・ エーエルシーパネル工事作業

防水工事

・ アスファルト防水工事作業

・ 塩化ビニルシート防水工事作業

・ 改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業

・ セメント系防水工事作業

・ FRP防水工事作業

・ 合成ゴム系シート防水工事作業

・ ウレタンゴム塗膜防水工事作業

・ アクリルゴム系塗膜防水工事作業

・ シーリング防水工事作業

石工事

・ 石材加工作業

・ 石張り作業

・ 石積み作業

タイル工事

・ タイル張り作業

木工工事

・ 大工工事作業

屋根及びとい工事

・ 内外装板金作業

・ かわらぶき作業

金属工事

・ 鋼製地下工事作業

・ 内外装板金作業

左官作業

・ 左官作業

建具工事

・ ビル用サッシ施工作業

・ 自動ドア施工作業

・ ガラス工事作業

カーテンウォール工事

・ 金属製カーテンウォール工事作業

・ びん用カーテンウォール工事作業

・ びん用工事作業

塗装工事

・ 建築塗装作業

内装工事

・ プラスチック系床仕上げ工事作業

・ カーペット系床仕上げ工事作業

・ 木質系床仕上げ工事作業

・ ボード仕上げ工事作業

・ 壁装作業

排水工事

・ 建築配管作業

植栽工事

・ 造園工事作業

・「石川の伝統的建造技術を伝える会」のうち、金沢城公園整備工事従事者の認定を受けた者。

4 章 完成図等

※作成する

工事完成図は、A3版製本（※1部2部）を提出する。[1.9.1~3][表1.9.1]

屋外付帯工事実測図 ※提出しない・提出する（1部）

保全に関する資料 ※提出しない・提出する（1部）

保全に関する資料のうち「建物等の利用に関する説明書」は、「管理者のための建築物保全の手引き（改訂版）」（（一財）建築保全センター）に建物の構造、機器、保安業務等の説明及び清掃の要否、使用材料の製造品名、連絡先等を記載したものに代えることができる。

なお別契約の設備工事等がある場合は、連携の上作成する。

1）工事記録写真等は、営繕工事写真撮影要領（令和3年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部）により整備し、下記により提出する。また、本仕様書の「第1章29電子納品」を行う場合は、更に当該特記事項に基づいて作成し提出する。

各区分の写真は、A4版スクラップブックに順序よく説明事項を記入の上、所定の部数を提出する。

区分

分類

大きさ

撮影枚数

部数

着工前

※カラー

※100×148程度

※各室2景以上

※1部

工事中

※カラー

※85×115程度

「営繕工事写真撮影要領」による

※1部

完成時

※カラー

※100×148程度

※各室2景以上

※1部

2）完成写真の撮影・専門業者の撮影（撮影者を明記）専門業者以外の撮影

3）原版の使用権を次の者に移譲すること。 ※発注者・設計者

移譲を受けた者は、写真を撮影者の了解なしに撮影者名を表示しないで自由に使用できる。

撮影者が写真を使用する場合は、発注者・設計者の承諾を必要とする。

4）中間検査または、監督員の指示により手直しを命ぜられた工事は、手直し前、中、後が判断できる写真を撮影し、報告書に添え提出する。

特記事項中、責任施工の指示のあるものは、受注者及び下請負人の連帯責任とし、保証書を提出する。

工事の進捗度表、作業員の出席報告、工事箇所図及び工事現況写真等を記載した工事報告書を毎月15日及び月末毎に提出する。

14 設備工事との取合い

1）設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承認を受ける。

2）設備工事の貫通孔、開口部の型枠、スリーブ等の補強筋は本工事に含むものとする。なお箇所等は、下記による。

位置／大きさ

100mm

125mm

150mm

175mm

200mm

補強筋箇所数

梁

壁

床

鉄骨部のスリーブ及び補強は本工事に含むものとする。

経鉄下地で天井、壁等の補強は本工事に含むものとする。なお箇所数は、下記による。

イ）天井部分

箇所

ロ）壁部分

箇所

他工事との取合い

建築工事

電気工事

機械工事

備考

機器の基礎、換気扇取付用枠

梁、床、壁貫通部の補強

梁、床、壁貫通部のスリーブ、型枠

外気取付ガラリ

床下水槽マンホール蓋

ガラリは、立面図に図示

ステンレス流し台等

排水トラップ共

換気フード、レンジフードファン

建築図に図示

取付枠（鋼製）とも

ダクト接続は設備工事

天井、壁、床、点検口、プロパンボンベ庫

下流し、足洗場の給水、排水、玄関の排水

小便器仕切板（陶器製）、タオル掛（下地共）

洗面所、手洗所等の鏡

特殊なものは、建築工事

ボイラーの煙突

鋼板製は、機械設備工事

実験台に付属する設備機器

実験台の配管等の接続

埋込み分電盤、端子盤等の壁補強

埋込み分電盤、端子盤等の型枠

天井、壁ボード類の下地補強

墨出し、ギョー 類切り込みは、設備工事

簡易間仕切り（内装パネル）内の位置ボックス及び配管の取付

屋内・屋外に設置する発電機、配電盤、制御盤、受水槽、ポンプ等の基礎、防油堤

屋上に設置するテレビアンテナ・避雷針等の設備基礎

配線ビッド及び蓋

照明器具幹線等の吊りボルト用インサート

身体障害者用の手すり

洗濯機用防水パン及びトラップ

F 暖房機・クーラー等の配管用スリーブ

電話・テレビ等の配線用スリーブ

クーラー取付ボルト用インサート

建築図に図示

ユニットバス本体・付属品（シャワー金具・手すり・鏡・照明）

配管接続以降は設備工事

ユニットバス用換気扇

消火器

公共住宅に適用

自動扉、電動S、電動ルーバー、防火設備の閉鎖制御機器、感知器

1 次側配線

機器は建築工事

防火タンク室

設計G L

※図示

設計G L＝現状G L

建築基準法に基づき指定する条件

・ 地区の区分に応じた風速（V（m/sec））30（県内全域）

・ 地表面粗度区分Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ

・ 多雪地域の指定 垂直積雪量

工事現場の掲示板

工事現場には、下記掲示板を設置する。（記入例）

90cm

工期

自 年 月 日

～至 年 月 日

発注者

（監修）

設計

監理

施工

建築（業者名を記入する）

電気（業者名を記入する）

給排水（業者名を記入する）

暖房（業者名を記入する）

この工事は、週休2日に取り組んでいます

60cm（75cm）

（注意事項）

①（監修）内は、監修を委託した場合。

②業者名が多くなった場合でも、縦75cm以内とする。

③工事名は、各工事とも共通な名称とし、各文字は、角ゴシック体とする。

監督員等の検査を受ける工程は次のものとする。[1.7.5]

※根切り掘削完了時 ※主要構造部の配筋 ・型枠の組立て

その他監督員が指示するもの

請負契約約款第14条第2項に定める監督員等の立会いのうえ施工するものは次のものとする。[1.7.7]

※杭打ち ・コンクリートスランブ確認及び打込み ・屋外タイル圧着試験

その他監督員等の指示するもの

中間検査の実施実施時期

※有 ・無

※躯体工事完了時 ・

公共事業労務調査等に対する協力

・受注者は、当該工事が発注者の実施する公共事業労務費調査の対象工事となった場合には、次の各号に掲げる協力をしなければならない。また、工期経過後においても同様とする。

1）調査票等に必要事項を正確に記入し、発注者に提出する等必要な協力をしなければならない。

2）調査票等を提出した事業所が発注者が、事後に訪問して行う調査・指導の対象になった場合には、その実施に協力しなければならない。

3）正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従い、就業規則を作成すると共に賃金台帳を調整・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行わなければならない。

4）対象工事の一部について下請け契約を締結する場合には、当該下請け工事の受注者（当該下請け工事の一部に係る二次以降の下請け人を含む。）が前号と同様の義務を負う旨を定めなければならない。

・本工事が「建設副産物実態調査」の対象である場合、工事完了後速やかに調査票を作成し、監督員に提出しなければならない。

23 室内空気汚染対策

室内空気汚染対策の実施 ※実施する ・実施しない [1.7.9]

1）測定の有無等

測定する場合は、下記の揮発性有機化合物について室内濃度を測定し、厚生労働省の定める指針値以下であることを確認し、報告すること。

イ）測定の有無 ※有 ・無

ロ）測定対象室

測定は原則として、内装仕上げ材料の仕様が大きく異なる居室毎に行う。ただし、居室の規模が著しく異なる場合は、それぞれ実施する。

内装改修等を行った居室について測定を行う。

ハ）1室当たりの測定箇所数

室の床面積 A（㎡）

A ≤50

50<A ≤200

200<A ≤500

500<A

測定箇所数

1

2

3

4

全ての測定箇所において、二）の測定対象化学物質全ての濃度を同時に測定する。

二）測定対象化学物質及び測定方法

測定対象化学物質は、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン及びスチレンとし、同時に測定する。測定方法は、バツプン型採取機器を用い、国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課長通知（平成24年4月5日国営整第4号）「官庁営繕部におけるホルムアルデヒド等の室内空気中の化学物質の抑制に関する措置について」により行う。

ホ）測定時期

測定は下記の時期に行うものとする。

①測定対象化学物質が、関連工事による測定対象室への流入や急激な拡散がほぼなくなり、引き渡し後の室内空気環境と同程度になった時期。

②別途工事又は家具の設置等が行われる前。

③内装又は塗装等の施工が終了し、その後十分な換気が行われていること。

④中央式空調設備のように換気を行いつながら空調を行う設備がある場合は、設備の試運転が終了していること。

ヘ）測定対象物質が指針値を超える濃度で検出された場合の措置

測定結果が厚労省の指針値を超えていた場合は、発散源を特定し、換気等の措置を講じた後、再度測定を行う。

ト）その他、採取、測定及び分析の方法は、上記二）の国土交通省通知によるほか、監督員の指示による。

2）施工中・施工後の通風、換気

接着剤、塗料等の塗布に当たっては、使用方法や塗布量を十分管理し、適切な乾燥時間をとるようとする。また、施工中、施工後の通風、換気を十分に行い、室内に放散した溶剤成分等の希釈を図るものとする。

3）引き渡し時

室内空気中に化学物質を発生するおそれのある建築材料等の使用状況の一覧表を提出する。

4）揮発性有機化合物を放散させる建築材料等本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次のイ）からホ）の事項を満たすものとする。

イ）合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板及び仕上塗り材は、ホルムアルデヒドを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。

ロ）保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。

ハ）接着剤は、フタル酸ジ n -ブチル及びフタル酸ジ 2 -エチルヘキシンを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。

ニ）塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。

ホ）上記のイ）、ハ）、ニ）の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。

また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒド放散量」は、次のとおりとする。

※「規制対象外」のもの

①JIS又はJASのF☆☆☆☆規格品

②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品

③下記表示のあるJAS規格品

ア）非ホルムアルデヒド系接着剤使用

イ）接着剤等不使用

ウ）非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料を使用

エ）ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用

オ）非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用

カ）非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用

・「第三種」のもの

①JIS又はJASのF☆☆☆規格品

②建築基準法施行令第20条の7第3項による国土交通大臣認定品

③JISのE0規格品

現場代理人及び主任（監理）技術者は、工事期間中は次に定める様式例による顔写真入り名札を着帯すること。（但し、請負額1,000万円以上の工事）

7mm

10mm

10mm

18mm

55mm

40mm

2mm

13mm

42mm

2mm

30mm

2mm

91mm

（注意事項）

①名札として使用する用紙（台紙）は白色、寸法は上図（名刺サイズ、縦5.5cm×横9.1cm）のとおりにする。

②顔写真（カラー写真）の寸法は縦4.0cm×横3.0cmとし、撮影する部分は胸から上の上半身とする。

③ケースの寸法は上記①の用紙（台紙）が入る大きさとする。

施工体制台帳の作成等

当該台帳を現場に備え付け、施工体系図を工事関係者及び公衆が見やすい場所に掲げること。

設計

株式会社 ヒューマンネット

工事名

禰の里交流館震災復旧工事

図面名

建築改修工事仕様書 その1

図面番号

A-01

26	排出ガス対策型建設機械	次に掲げる指定建設機械は、排気ガス対策型とする。 1) バックホウ 2) トラクタ・ショベル 3) 発動発電機 4) 空気圧縮機 5) ローラ類 6) ホイールクレーン	26	既存部分の養生 養生方法 ・ ※ビニールシート等 [2.3.1] 既存家具等の養生 ・ ※ビニールシート等 [2.3.1] 既存プラインド・カーテン等の養生方法、保管場所 ・ ・図示 固定された備品、机、ロッカー等の移動 ・ ・行う（図示）	5	ウレタン系塗膜防水 1) 防水改修工法の種類 [3.1.4][表3.1.1][3.6.3][表3.6.1] 防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種類 仕上げ塗料塗り ・ P O X ※ X-1 ・ X-2 ・ シルバー ・ L 4 X ・ X-1 ※ X-2 ・ カラー 2) 二重ドレン（・ P O X 工法の場合） ・ 設ける 3) 既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去（L 4 X 工法の場合） ・ 行う	7	仮設間仕切 1) 仮設間仕切り種別 [2.3.2][表2.3.1] 種 別 下 地 仕上り材（厚さmm） 充填材（mm） 塗 装 ・ A 種 ※軽量鉄骨 ※せつこうボード（※9.5 ・ ） 厚さ（ ） ※無し ・ B 種 ・ 木造 ・ 合板（※9 ・ ） ・ 有り ※ C 種 単管 防火シート 仮設扉 ※木製扉 合板張り程度 ・ 行う 厚さ（ ） ※無し ・ 有り	6	シーリング 1) 改修方法の種類 [3.1.4][表3.1.2][3.7.4~7] 改修方法の種類 施 工 箇 所 ・ シーリング充填工法 隙間部分 ・ シーリング再充填工法 ・ 拡張シーリング再充填工法 ・ブリッジ工法 2) ボンドブレード張り及びエッジング材張り（ブリッジ工法の場合） [3.7.7] 3) シーリング材の種類及び施工箇所 [3.7.2][表3.7.1] 下表以外は、改修標準仕様 3. 7. 1 を標準とする 施 工 箇 所 シーリング材の種類（記号） 床隙間部分 変成シリコン系（MS-2） 壁・天井隙間部分 変成シリコン系（MS-2） 4) 接着性試験 ※簡易接着性試験（対象部位 ） 5) 撤去既存「シリグ」の処理 事前調査等 現場においてサンプルを採取し、専門分析機関で分析を行う。 採取箇所 ※外壁目地 ・ 建具周囲目地 ・ 図示 採取箇所数 ・ 部位が異なる毎に1箇所 ・ 図示 分析により P C B の含有が確認された場合は施工調査等を行い、適切に処理を行う。 施工調査等 調査範囲 ※今回改修工事範囲全て ・ 図示 調査内容 シーリング使用部位及び長さの確認 施工範囲と工事管理区分の確認 仮設計画 廃棄物等の搬出方法	7	防水工事の保証 防水工事は責任施工とし、下記による保証書を提出する。 施工箇所 種 別 年 限 施工箇所 種 別 年 限 屋根 1 0 年 洗面、浴室、便所 5 年	8	とい 1) 材種 [3.8.2][表3.8.1] ※配管用鋼管 ・ 硬質塩化ビニル管（・ V P ・ R F- V P ） [G] 2) 鋼管製といの防露巻き ※「改修標準仕様」表 3.8.4 による 3) 防露材のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ 第三種 ・ 次の箇所は行わない（ ） 4) 2) とい受け金物の取付け [3.8.3] ※図示 ・ 「標準仕様」 13.5.2 (2) 及び 13.5.3 (4) (イ) による	9	アルミニウム製笠木 1) オープン形式アルミニウム製笠木の種類 [3.9.2~3][表3.9.1] 種 類 板厚（mm） 表面処理及び色合い 固定間隔 下地修繕 ・ 100型 ・ 1.5以上 ※ A-1 又は B-1 種（無着色） 建築基準法に基づき ※ 行う（図示） ・ 250型 ・ 1.6以上 B-2 種 指定する条件により ・ 行わない ・ 300型 ・ 1.8以上 ・ ブラウン系 施工計画書に定める ・ 350型 ・ 2.0以上 ・ ブラック ・ ステンカラー	4	26 27 28 29 30 31 32 33 34 35	排出ガス対策型建設機械 創意工夫等 保険の付与及び事故の補償 電子納品 騒音振動の防止 隣接建物又は工作物の調査 敷地の状況確認 総合評価時に開ける技術提案 ダンプトラック等による過積載等の防止 景観への配慮	2章 仮設工事 1 工事用水 2 工事用電力 3 工事用道路 4 指定仮設 5 足場その他	2章 仮設工事 1 工事用水 2 工事用電力 3 工事用道路 4 指定仮設 5 足場その他	3章 防水改修工事 1 一般事項 2 アスファルト防水 3 改質アスファルトシート防水 4 合成高分子系膜防水	3章 防水改修工事 1 一般事項 2 アスファルト防水 3 改質アスファルトシート防水 4 合成高分子系膜防水	4章-1 外壁改修工事共通事項 1 調査 2 改修使用材料	4章-1 外壁改修工事共通事項 1 調査 2 改修使用材料	4章-2 コンクリート打放し仕上げ外壁改修工事 1 ひび割れ部改修工法 2 欠損部改修工法	4章-2 コンクリート打放し仕上げ外壁改修工事 1 ひび割れ部改修工法 2 欠損部改修工法	4章-3 モルタル塗り仕上げ外壁改修工事 1 既存モルタル塗りの撤去 2 ひび割れ部改修工法 3 欠損部改修工法	4章-3 モルタル塗り仕上げ外壁改修工事 1 既存モルタル塗りの撤去 2 ひび割れ部改修工法 3 欠損部改修工法	設計 株式会社 ヒューマンネット	工事名 禰の里交流館震災復旧工事 図面名 建築改修工事仕様書 その2 図面番号 A-02
----	-------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------	----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---	----------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	-----------------------------------------------------	-----------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------	---------------------	-------------------------------------------------------------

[illegible]

4) 防蟻・防蟻処理
5) 防虫処理
6) 床面材使用証明
13) 軽量鉄骨天井下地
14) 軽量鉄骨壁下地
15) せっこうボード、その他ボード及び合板張り
16) 壁紙張り
17) モルタル塗り
7章 建築改修工事
8章 環境配慮改修工事
9章 リサイクル製品
10章 その他
11章 石綿含有建材の処理
12章 石綿含有建材の処分
13章 石綿含有建材の処分
14章 石綿含有建材の処分
15章 石綿含有建材の処分
16章 石綿含有建材の処分
17章 石綿含有建材の処分
18章 石綿含有建材の処分
19章 石綿含有建材の処分
20章 石綿含有建材の処分
21章 石綿含有建材の処分
22章 石綿含有建材の処分
23章 石綿含有建材の処分
24章 石綿含有建材の処分
25章 石綿含有建材の処分
26章 石綿含有建材の処分
27章 石綿含有建材の処分
28章 石綿含有建材の処分
29章 石綿含有建材の処分
30章 石綿含有建材の処分
31章 石綿含有建材の処分
32章 石綿含有建材の処分
33章 石綿含有建材の処分
34章 石綿含有建材の処分
35章 石綿含有建材の処分
36章 石綿含有建材の処分
37章 石綿含有建材の処分
38章 石綿含有建材の処分
39章 石綿含有建材の処分
40章 石綿含有建材の処分
41章 石綿含有建材の処分
42章 石綿含有建材の処分
43章 石綿含有建材の処分
44章 石綿含有建材の処分
45章 石綿含有建材の処分
46章 石綿含有建材の処分
47章 石綿含有建材の処分
48章 石綿含有建材の処分
49章 石綿含有建材の処分
50章 石綿含有建材の処分
51章 石綿含有建材の処分
52章 石綿含有建材の処分
53章 石綿含有建材の処分
54章 石綿含有建材の処分
55章 石綿含有建材の処分
56章 石綿含有建材の処分
57章 石綿含有建材の処分
58章 石綿含有建材の処分
59章 石綿含有建材の処分
60章 石綿含有建材の処分
61章 石綿含有建材の処分
62章 石綿含有建材の処分
63章 石綿含有建材の処分
64章 石綿含有建材の処分
65章 石綿含有建材の処分
66章 石綿含有建材の処分
67章 石綿含有建材の処分
68章 石綿含有建材の処分
69章 石綿含有建材の処分
70章 石綿含有建材の処分
71章 石綿含有建材の処分
72章 石綿含有建材の処分
73章 石綿含有建材の処分
74章 石綿含有建材の処分
75章 石綿含有建材の処分
76章 石綿含有建材の処分
77章 石綿含有建材の処分
78章 石綿含有建材の処分
79章 石綿含有建材の処分
80章 石綿含有建材の処分
81章 石綿含有建材の処分
82章 石綿含有建材の処分
83章 石綿含有建材の処分
84章 石綿含有建材の処分
85章 石綿含有建材の処分
86章 石綿含有建材の処分
87章 石綿含有建材の処分
88章 石綿含有建材の処分
89章 石綿含有建材の処分
90章 石綿含有建材の処分
91章 石綿含有建材の処分
92章 石綿含有建材の処分
93章 石綿含有建材の処分
94章 石綿含有建材の処分
95章 石綿含有建材の処分
96章 石綿含有建材の処分
97章 石綿含有建材の処分
98章 石綿含有建材の処分
99章 石綿含有建材の処分
100章 石綿含有建材の処分



外 部 仕 上 表

名 称	現 況／ 復旧工事内容	仕 上	備 考	名 称		仕 上	備 考
屋 根	現 況	日本瓦葺き（県内産53A型、黒）雪止め瓦併用・瓦棧 杉15×30・t12杉野地板下地・7ｽﾌｨｰﾙﾄﾞｰﾌｨﾝｸﾞ22kg 通り庭、南面一部：カラーSUS鋼板 t0.4 雪止め	谷樋：ｶﾞﾘﾊﾞﾘｸﾙ鋼板 t0.4	外部見え掛木部	現 況	木材保護塗装 2回塗り	
	復旧工事内容	大屋根：一部既存棟部破損瓦撤去、大棟(のし3段積み・丸冠・ｽﾃﾝﾚｽ棟金具施工)新設、鬼・巴瓦3箇所新設 渡り廊下屋根：一部角瓦、袖瓦、鬼・巴瓦、大棟(のし3段積)新設			復旧工事内容	－	
外 壁	現 況	透湿防湿シート張りの上、押し縁杉下見板板張りt18 木材保護塗装2回塗り 透湿防湿シート張りの上、杉下見板板張りt18 木材保護塗装2回塗り 木措り、7ｽﾌｨｰﾙﾄﾞｰﾌｨﾝｸﾞ22kg、ﾌｨﾔｽ下地の上、しっくい塗りt20		独立柱受金物	現 況	ステンレス受け金物	
	復旧工事内容	しっくい塗り：クラック発生部分全面目あらしの上、しっくい塗り			復旧工事内容	－	
基 礎	現 況	御影2分石洗出し コンクリート下地モルタル剛毛引き仕上		開 口 部	現 況	木製建具（建具表）、カラーアルミサッシ（建具表）	
	復旧工事内容	基礎コンクリートにクラック発生、リカットシール充てん工法による補修、モルタル剛毛引き仕上			復旧工事内容	－	
軒 天	現 況	南面屋根、金属屋根部分：化粧野地板、化粧垂木 木材保護塗装仕上げ その他屋根部分：珪酸カルシウム板 t6 目透かし張り E P 塗り（一部有孔板張り）		床下換気口	現 況	床下換気口 510×152 鋳鉄金物 網付き（一部土台パッキン使用換気口）	
	復旧工事内容	－			復旧工事内容	－	
小屋裏換気	現 況	アルミ丸型換気ｶﾞﾗﾝ（防虫網付）150Φ		木製面格子	現 況	21×30 @45 スギ 木材保護着色剤 2回塗り	
	復旧工事内容	－			復旧工事内容	－	
水 切	現 況	ｶﾞﾘﾊﾞﾘｸﾙ鋼板 t0.35 加工					
	復旧工事内容	－					
樋	現 況	軒 樋 SUS製 120タイプ大型角樋 受け金物SUS @455 縦 樋 SUS製 120×75 樋み金物SUS@1300内外					
	復旧工事内容	－					

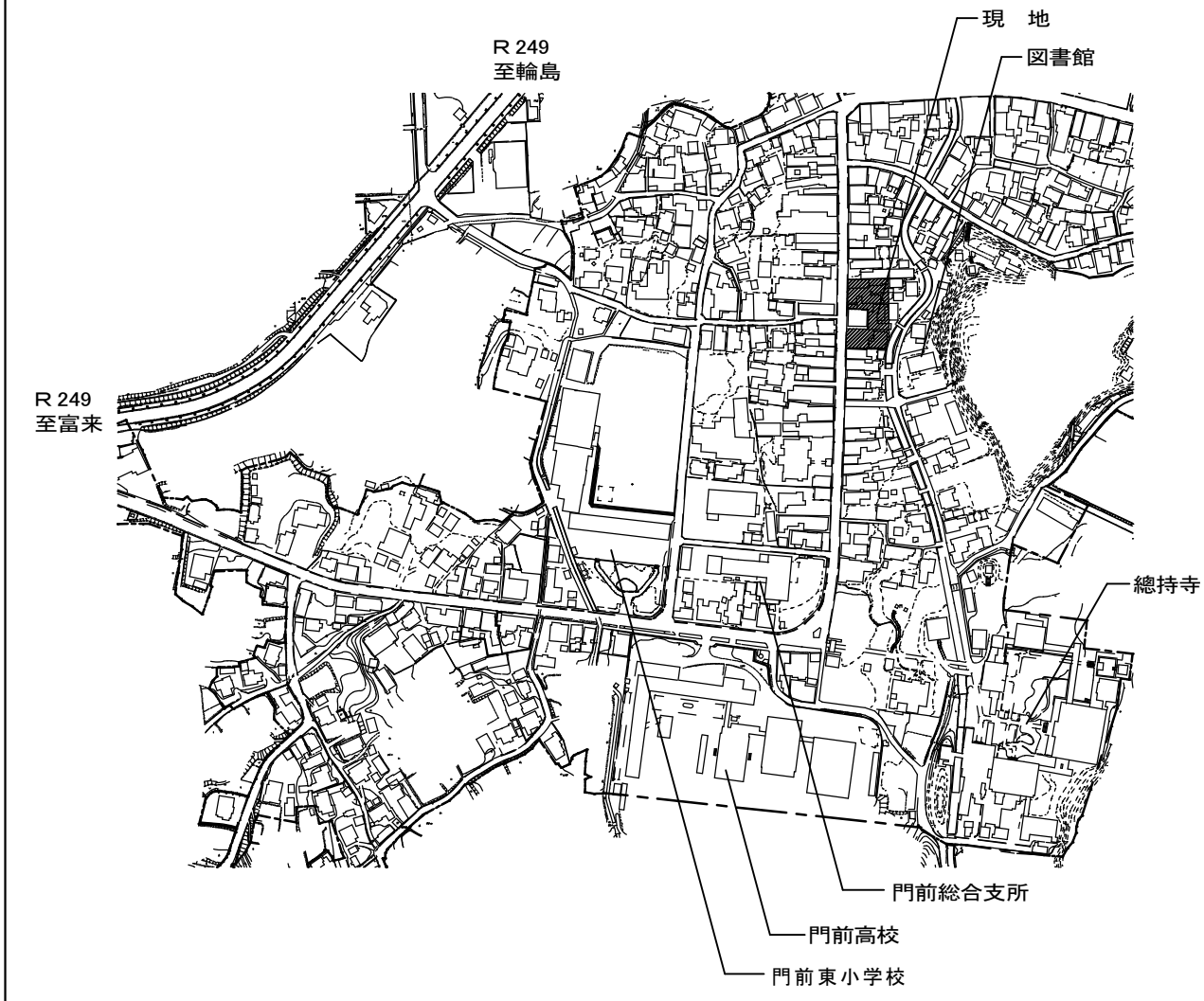
共 通 事 項

特記なき限り下記による
・ 合板を仕様するときは、全てF ☆☆☆☆仕様とする。
・ ビニールクロスは、全て環境クロス仕様とする。
・ 材料選定にあたっては、リサイクル製品(石川県認定)の使用に努める。
・ 断熱材は、住宅性能評価基準等級3 以上とする。

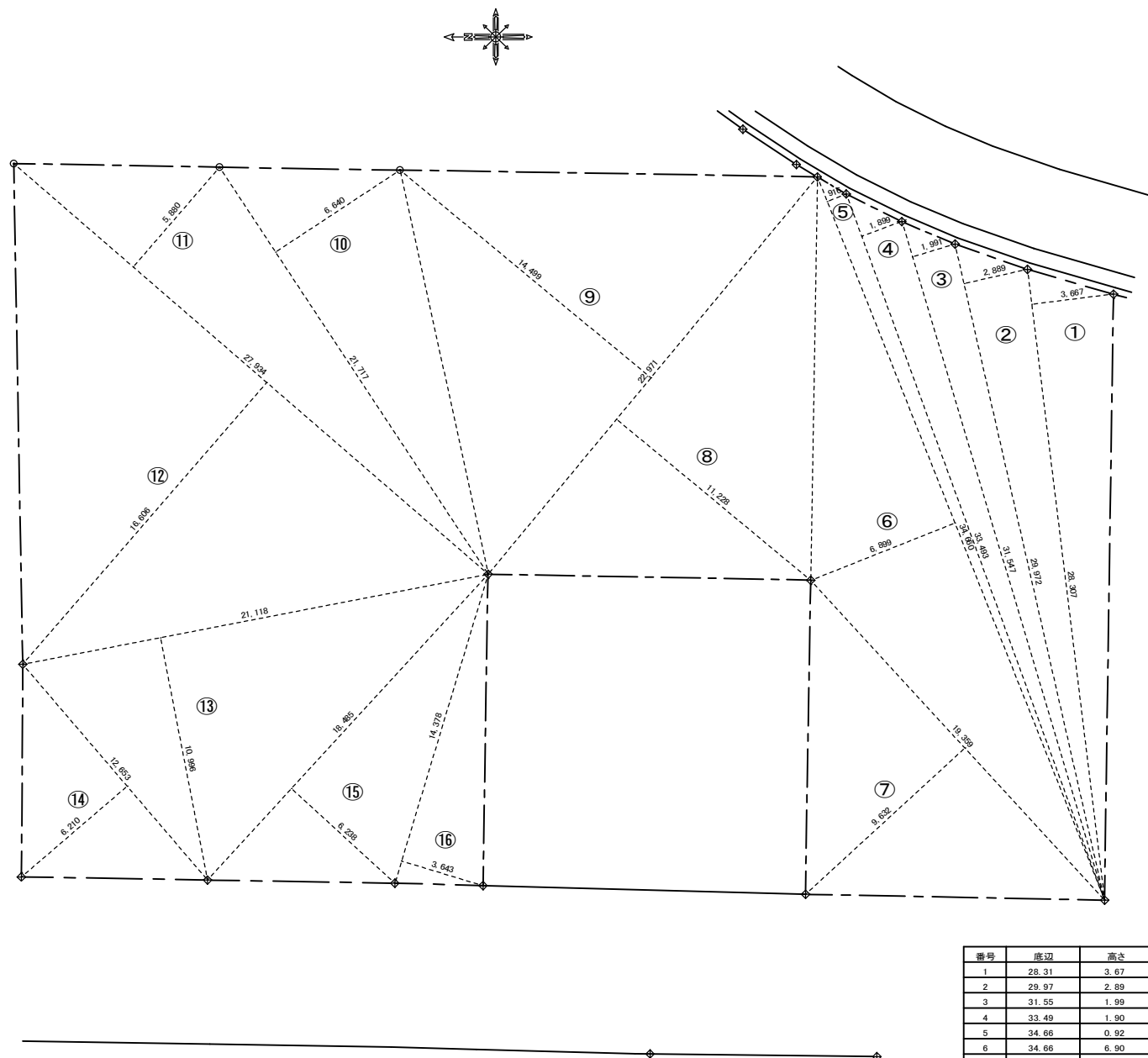
内 部 仕 上 表

階	室 名	現 況／ 復旧工事内容	床	下 地	巾 木	腰 壁	壁	天 井	下 地	天井廻縁	天 井 高	カーテンBOX ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ ｶｰﾃﾝ	備 考
1	風除室(通り庭)	現 況	御影石バーナー仕上げ 自然石樹脂舗装 t10	コンクリート	地覆石 H=60	地長押 H=210	ﾗｽﾎｰｰﾄﾞ t9.5下地 珪藻土 t15.0	準不燃化粧木板張りt6 なら底目2'×9' 準不燃化粧木板張りt9.5 Φ20半丸リブ加工仕上げ	木製	木製 31×25	3,000 2,700		傘立て、ベンチ、飾り棚、天井点検口
		復旧工事内容	－	－	－	－	一部隙間にｼｰﾙ充てん 一部ｸﾗｯｸ部分周囲目あらしの上、同種同仕上で新設	－	－	－	－	－	－
	休憩ホール	現 況	御影石バーナー仕上げ 450*900 t30	コンクリート	地覆石 H=60	地長押 H=210	ﾗｽﾎｰｰﾄﾞ t9.5下地 珪藻土 t15.0	準不燃化粧木板張りt6 なら底目2'×9' 準不燃化粧木板張りt9.5 Φ20半丸リブ加工仕上げ 石膏ﾎｰｰﾄﾞ t9.5下地ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼付	木製	木製 31×25	2,200～ 9,070	○	ベンチ、コインロッカー
		復旧工事内容	割れた既存敷石を撤去、同種同仕上で新設 目地隙間部分のﾓﾙﾀﾙを撤去、ｼｰﾙ充てん	－	－	－	一部隙間にｼｰﾙ充てん 一部ｸﾗｯｸ・破損部分周囲目あらしの上、同種同仕上で新設	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ一部ｸﾗｯｸ部分にｼｰﾙ充てん	－	－	－	－	－
	待合1	現 況	御影石バーナー仕上げ 450*900 t30	コンクリート	地覆石 H=60	－	ﾗｽﾎｰｰﾄﾞ t9.5下地 珪藻土 t15.0	準不燃化粧木板張りt6 なら底目2'×9'	木製	木製 31×25	3,000 2,700		ベンチ
		復旧工事内容	－	－	－	－	一部隙間にｼｰﾙ充てん 一部ｸﾗｯｸ・破損部分周囲目あらしの上、同種同仕上で新設	－	－	－	－	－	－
	廊下	現 況	御影石バーナー仕上げ 450*900 t30	コンクリート	石巾木H=100	－	ﾗｽﾎｰｰﾄﾞ t9.5下地 珪藻土 t15.0	準不燃化粧木板張りt6 なら底目2'×9'	木製	木製 31×25	3,000		天井点検口
		復旧工事内容	－	－	－	－	一部隙間にｼｰﾙ充てん 一部ｸﾗｯｸ・破損部分周囲目あらしの上、同種同仕上で新設	－	－	－	－	－	－
	男性用トイレ	現 況	長尺シート t2.0 貼	耐水合板	木製H=60 御影石H=200	構造用合板 t12.5下地 ひば化粧板 t12 縦目透かし張り 木材保護塗装	石膏ﾎｰｰﾄﾞ t12.5下地 ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼付、一部化粧ﾎｰﾘ合板張り	石膏ﾎｰｰﾄﾞ t9.5下地 岩面化粧吸音板（リブ付き）t12	木製	木製 45×56	2,700		パーティション、棚板
		復旧工事内容	－	－	－	－	一部ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ破れ部分全面撤去、同種同仕上で新設	－	－	－	－	－	－
	女性用トイレ	現 況	長尺シート t2.0 貼	耐水合板	木製 H=60	構造用合板 t12.5下地 ひば化粧板 t12 縦目透かし張り 木材保護塗装	石膏ﾎｰｰﾄﾞ t12.5下地 ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼付、一部化粧ﾎｰﾘ合板張り	石膏ﾎｰｰﾄﾞ t9.5下地 岩面化粧吸音板（リブ付き）t12	木製	木製 45×56	2,700		パーティション、棚板 天井点検口
		復旧工事内容	－	－	－	－	一部ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ破れ部分全面撤去、同種同仕上で新設	一部破損隙間部分にｼｰﾙ充てん	－	－	－	－	－
	多目的トイレ	現 況	長尺シート t2.0 貼	耐水合板	木製 H=60	構造用合板 t12.5下地 ひば化粧板 t12 縦目透かし張り 木材保護塗装	石膏ﾎｰｰﾄﾞ t12.5下地 ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ貼付、一部化粧ﾎｰﾘ合板張り	石膏ﾎｰｰﾄﾞ t9.5下地 岩面化粧吸音板（リブ付き）t12	木製	木製 45×56	2,700		棚板、天井点検口
		復旧工事内容	－	－	－	－	一部ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ破れ部分全面撤去、同種同仕上で新設	－	－	－	－	－	－
	物置	現 況	モルタル金鍍仕上	コンクリート	ﾌﾞﾗｯﾄ巾木 H=60	－	石膏ﾎｰｰﾄﾞ t12.5 パテ処理の後 EP	石膏ﾎｰｰﾄﾞ t9.5 パテ処理の後 EP	木製	－	(階段下)		－
		復旧工事内容	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－





現地案内図 S = 1 : 3500



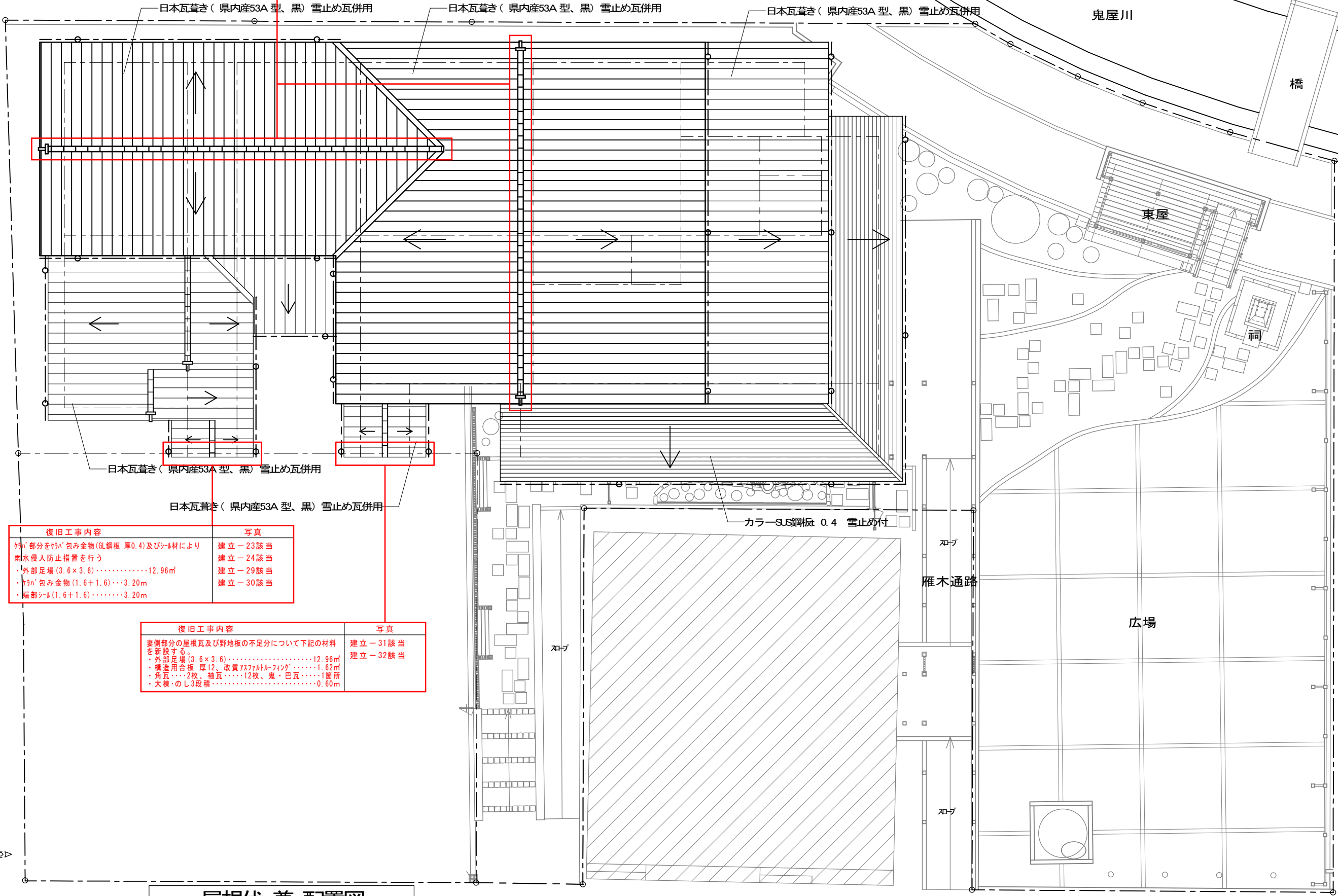
求積図 S = 1 : 200

番号	底辺	高さ	× 1/2	面積
1	28.31	3.67	0.5	51.949
2	28.97	2.89	0.5	43.307
3	31.55	1.99	0.5	31.392
4	33.49	1.90	0.5	31.816
5	34.66	0.92	0.5	15.944
6	34.66	6.90	0.5	119.577
7	19.36	9.63	0.5	93.218
8	22.97	11.23	0.5	128.977
9	22.97	14.50	0.5	166.533
10	21.72	6.64	0.5	72.110
11	27.93	5.88	0.5	82.114
12	27.93	16.61	0.5	231.959
13	21.19	11.00	0.5	116.545
14	12.65	6.21	0.5	39.278
15	18.49	6.24	0.5	57.689
16	14.38	3.64	0.5	26.172
合計				1308.58



軒樋	---	SUS製	120タイプ大型角樋
縦樋	○	SUS製	120×75

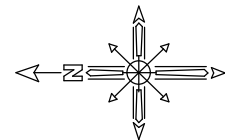
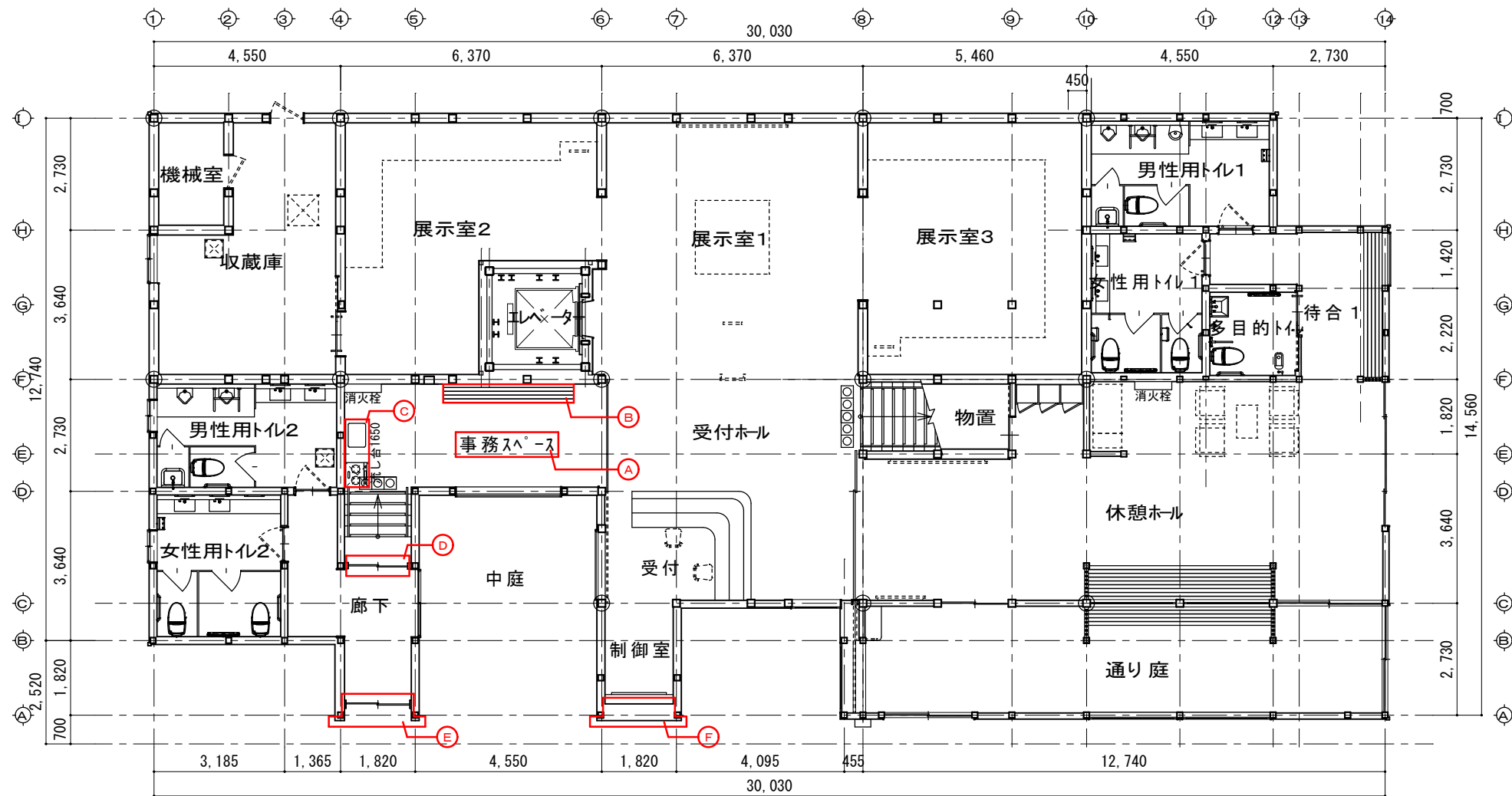
復旧工事内容	写真
一部既存棟部破損瓦撤去、大棟(のし3段積み・丸冠・スリッパ棟金具施工)……(13.0+14.0)27.0m新設、鬼・巴瓦……3箇所新設昇降及び命綱設置用外部足場(建枠900)の設置……幅3.6m×高12.6m2箇所、幅3.6m×高10.8m1箇所	建立ー01該当 建立ー17該当



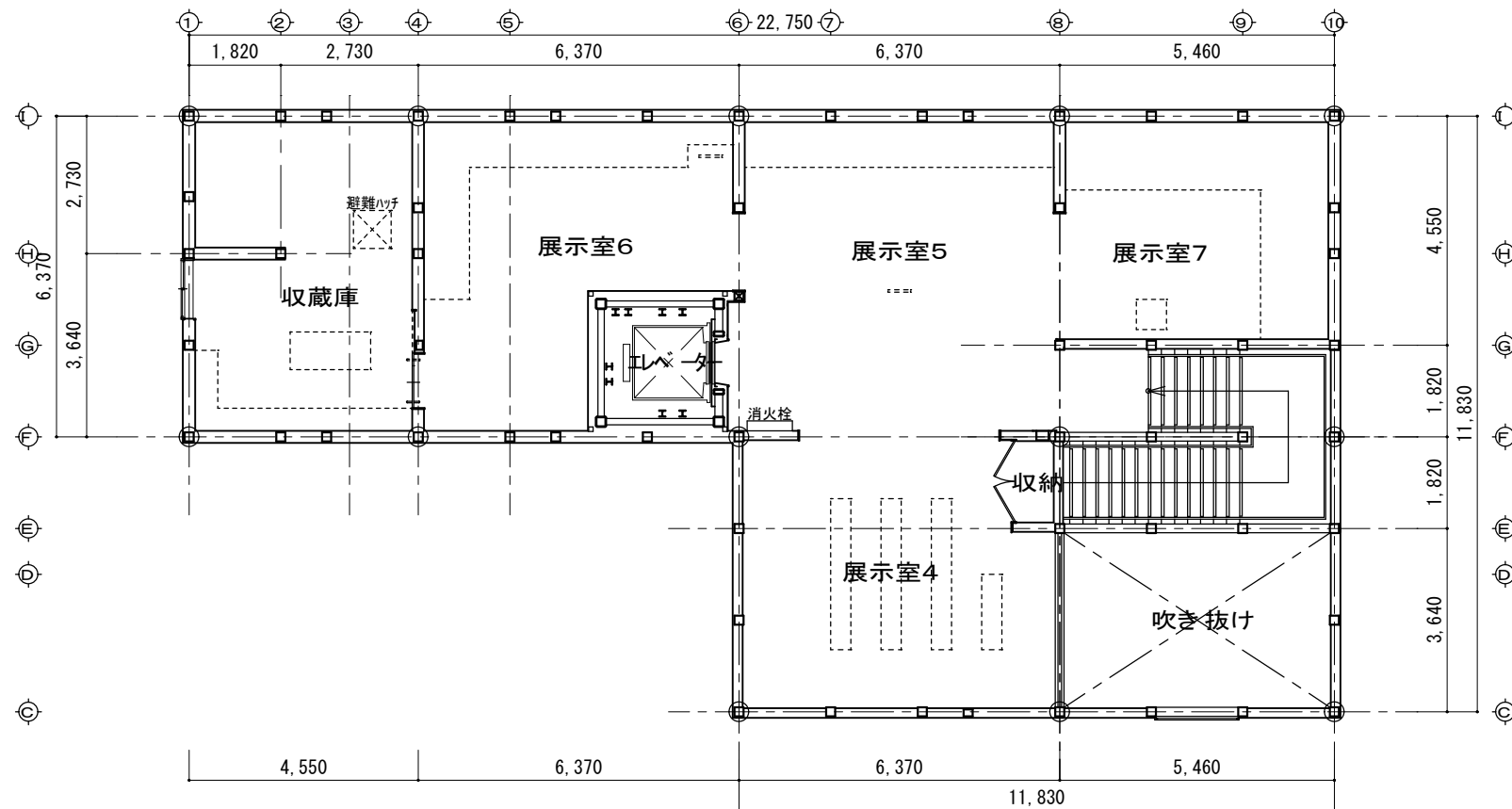
復旧工事内容	写真
カバ'部分をカバ'包み金物(GL鋼板 厚0.4)及びｼｰﾙ材により雨水侵入防止措置を行う ・外部足場(3.6×3.6)……………12.96㎡ ・カバ'包み金物(1.6+1.6)……3.20m ・端部ｼｰﾙ(1.6+1.6)……………3.20m	建立ー23該当 建立ー24該当 建立ー29該当 建立ー30該当

復旧工事内容	写真
妻側部分の屋根瓦及び野地板の不足分について下記の材料を新設する。 ・外部足場(3.6×3.6)……………12.96㎡ ・構造用合板 厚12、改質ｱｽﾌｧﾙﾄｰﾌｨﾝｸﾞ……………1.62㎡ ・角瓦……2枚、袖瓦……12枚、鬼・巴瓦……1箇所 ・大棟・のし3段積み……………0.60m	建立ー31該当 建立ー32該当

屋根伏 兼 配置図

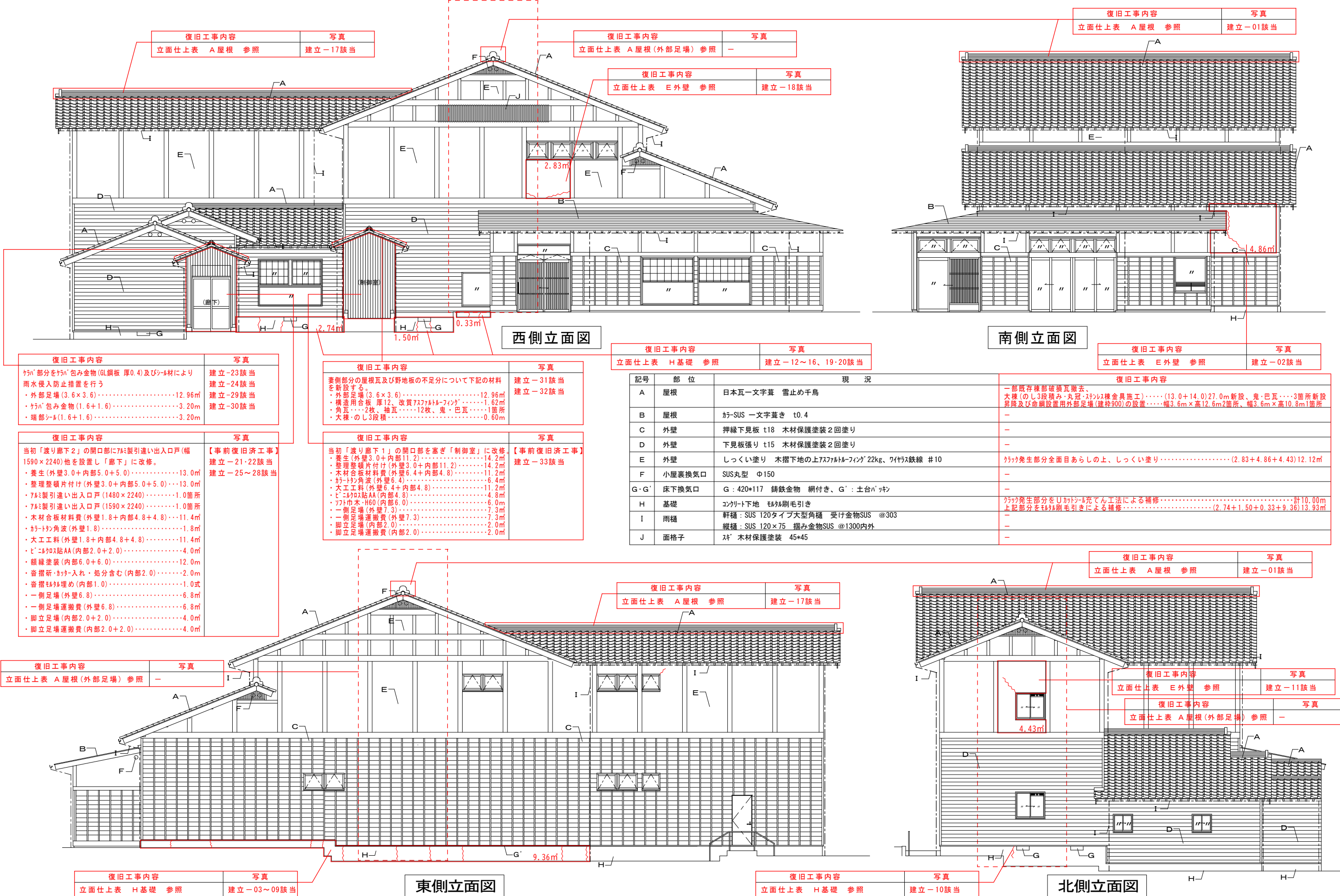


1 階平面図



番号	復旧工事内容	写真等
A	当初「待合2」を「事務スペース」に改修。詳細工事内容は平面詳細図、展開図等を参照。	建展－27該当他
B	ベンチの座部分を撤去(背板は残し)、壁破損部分を既存仕上げに合わせて補修。詳細工事内容は他図面参照。	建展－27該当他
C	流し+レンジ台(1650)の設置。詳細工事内容は他図面参照。給排水接続工事は設備図面参照。	－
D	7mm製引違い出入り口戸(幅1480×高2240)の設置、及び設置に伴う内部壁の補修。	【事前復旧済工事】 建展－28該当他
E	当初「渡り廊下2」の開口部に7mm製引違い出入り口戸(幅1590×2240)を設置し「廊下」に改修。設置に伴い内部壁等は既存仕上げに合わせて補修、外部壁は角波銅板で補修。	【事前復旧済工事】 建立－21該当他 建展－30該当他
F	当初「渡り廊下1」の開口部を塞ぎ「制御室」に改修。壁塞ぎに伴い内部壁等は既存仕上げに合わせて補修、外部壁は角波銅板で補修。	【事前復旧済工事】 建立－33該当他 建展－81該当他
上記以外に復旧が必要な損傷箇所については、立面図、平面詳細図、展開図、建具表等他図面を参照し復旧工事をおこなうこと		

2 階平面図



復旧工事内容	写真
立面仕上表 A 屋根 (外部足場) 参照	—

復旧工事内容	写真
立面仕上表 H 基礎 参照	建立-03~09該当

復旧工事内容	写真
妻側部分の屋根瓦及び野地板の不足について下記の材料を新設する。 ・外部足場 (3.6×3.6).....12.96㎡ ・構造用合板 厚12、改質アスファルト・フィング.....1.62㎡ ・角瓦.....2枚、袖瓦.....12枚、鬼・巴瓦.....1箇所 ・大棟のし3段積.....0.60m	建立-31該当 建立-32該当

復旧工事内容	写真
当初「渡り廊下1」の開口部を塞ぎ「制御室」に改修。 ・養生 (外壁3.0+内部11.2).....14.2㎡ ・整理整頓片付け (外壁3.0+内部11.2).....14.2㎡ ・木材合板材料費 (外壁6.4+内部4.8).....11.2㎡ ・カット角波 (外壁6.4).....6.4㎡ ・大工工料 (外壁6.4+内部4.8).....11.2㎡ ・ビニル貼AA (内部6.0).....6.0㎡ ・ソリ巾木・H60 (内部6.0).....6.0㎡ ・側足場 (外壁7.3).....7.3㎡ ・側足場運搬費 (外壁7.3).....7.3㎡ ・脚立足場 (内部2.0).....2.0㎡ ・脚立足場運搬費 (内部2.0).....2.0㎡	【事前復旧済工事】 建立-21・22該当 建立-25~28該当  【事前復旧済工事】 建立-33該当

復旧工事内容	写真
立面仕上表 H 基礎 参照	建立-12~16、19・20該当

記号	部 位	現 況
A	屋根	日本瓦一文字葺 雪止め千鳥
B	屋根	ｶﾞｰSUS 一文字葺き t0.4
C	外壁	押縁下見板 t18 木材保護塗装2回塗り
D	外壁	下見板張り t15 木材保護塗装2回塗り
E	外壁	しっくい塗り 木摺下地の上ｱｽﾌﾙﾄｰﾌﾞｰｼﾝｸﾞ 22kg、ﾌﾞﾗｽ鉄線 #10
F	小屋裏換気口	SUS丸型 Φ150
G・G'	床下換気口	G : 420×117 鋳鉄金物 網付き、G' : 土台ﾊﾞｯｼﾝ
H	基礎	ｺﾝｸﾘｰﾄ下地 ｾﾑﾙ刷毛引き
I	雨樋	軒樋 : SUS 120ﾀｲﾌﾟ大型角樋 受け金物SUS @303 縦樋 : SUS 120×75 掴み金物SUS @1300内外
J	面格子	ｽﾃｰ 木材保護塗装 45×45

復旧工事内容	写真
立面仕上表 A 屋根 参照	建立-17該当

復旧工事内容	写真
立面仕上表 H 基礎 参照	建立-10該当

復旧工事内容	写真
立面仕上表 A 屋根 参照	建立-01該当

復旧工事内容	写真
立面仕上表 E 外壁 参照	建立-11該当

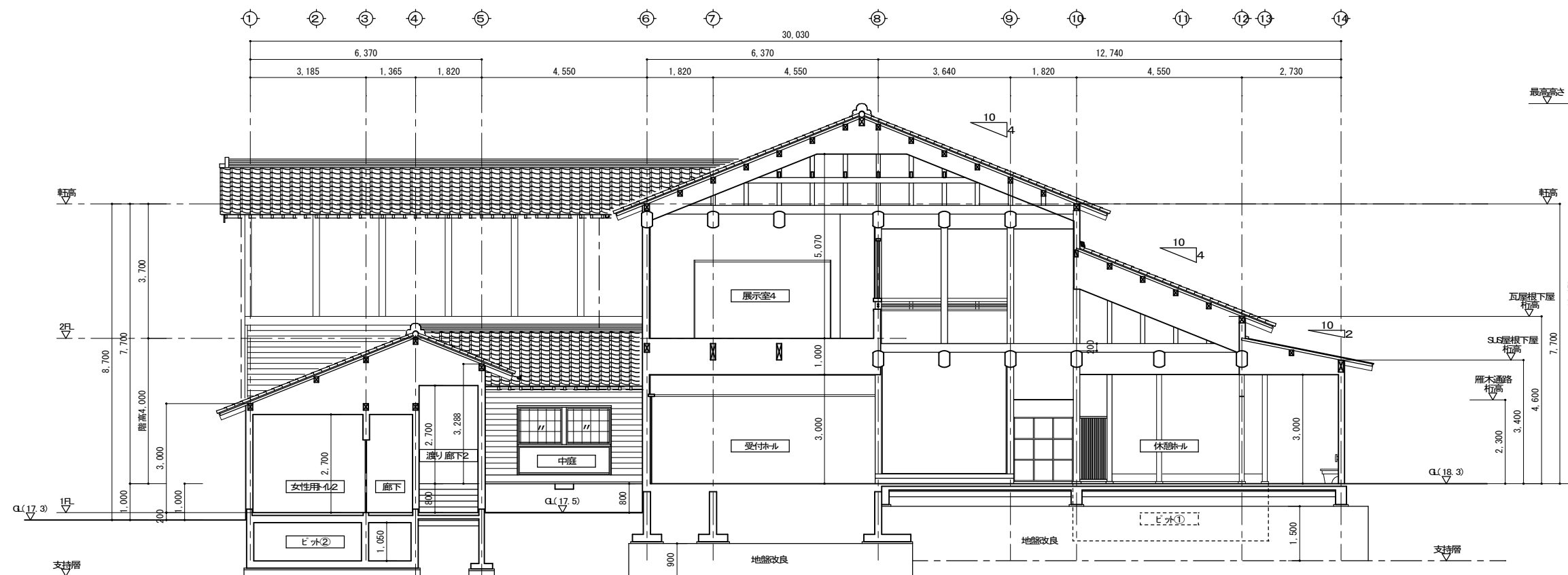
復旧工事内容	写真
立面仕上表 A 屋根 (外部足場) 参照	—

北側立面図

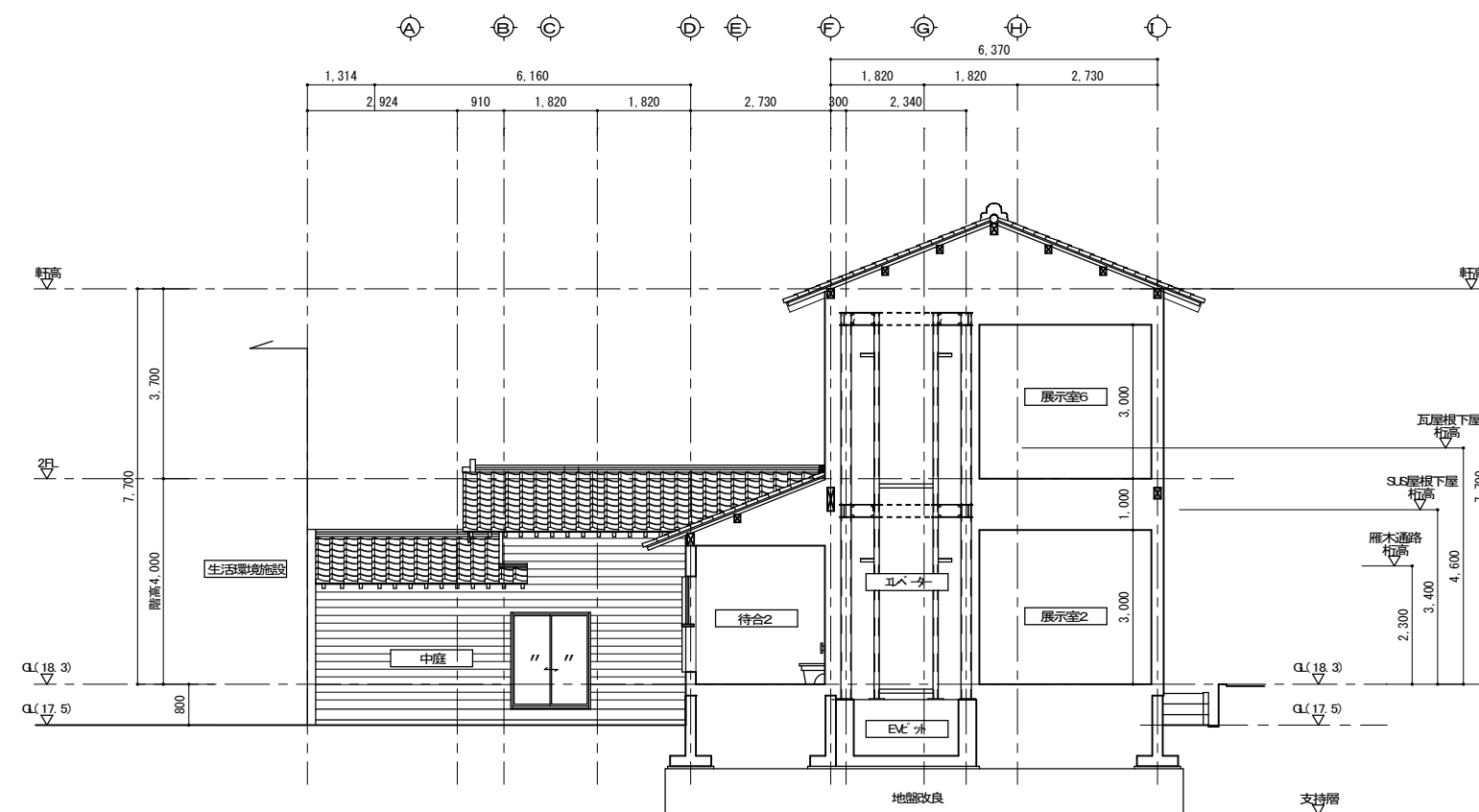
東側立面図

南側立面図

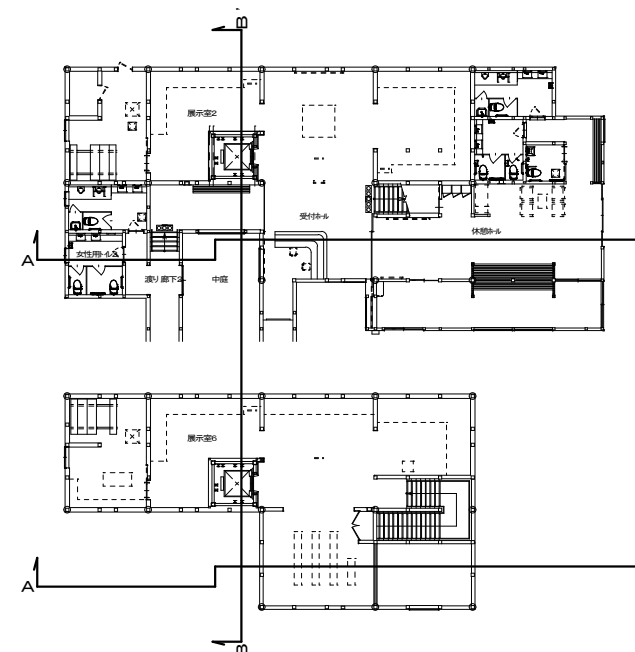
西側立面図



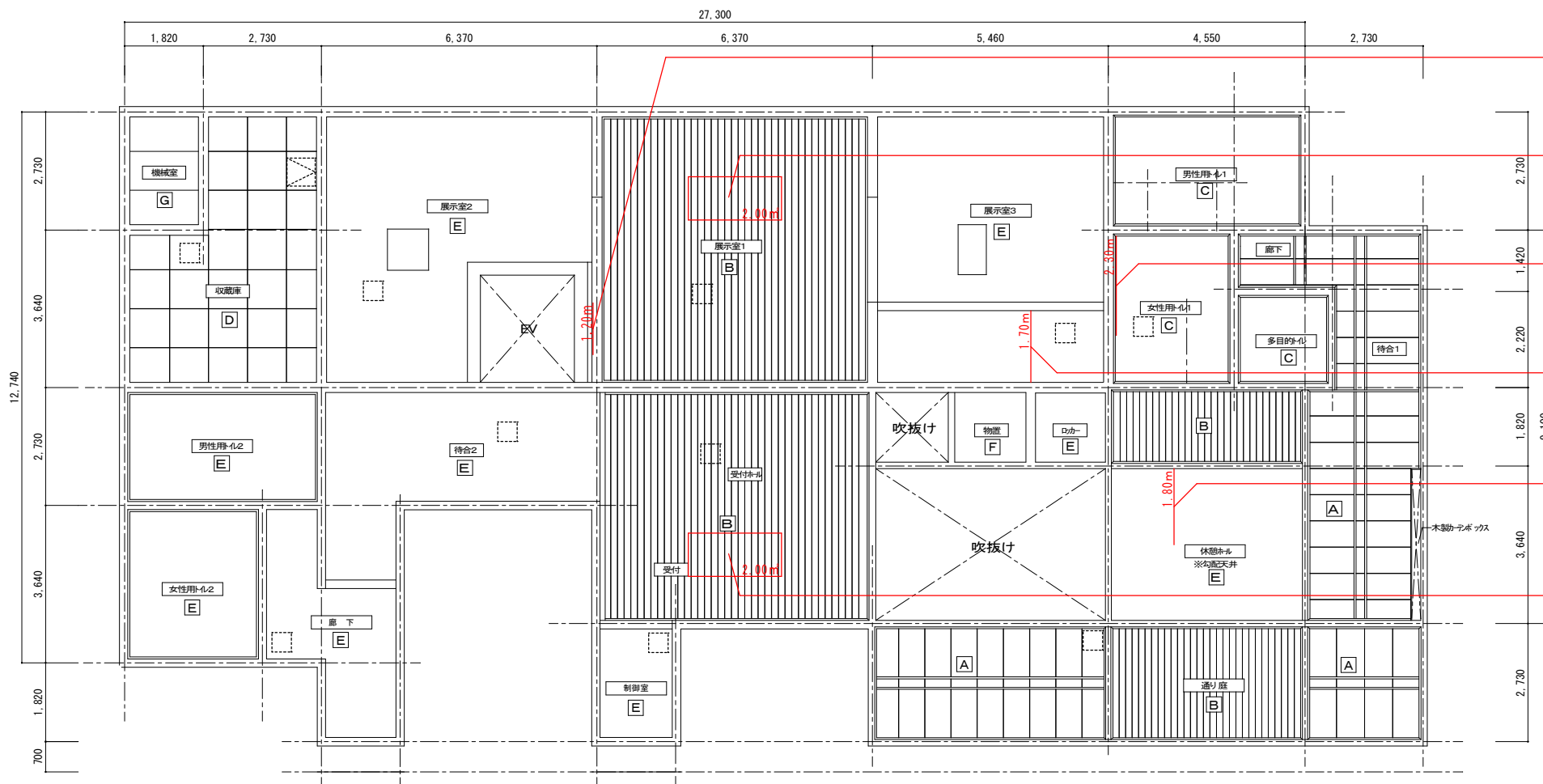
A-A' 断面図



B-B' 断面図



<div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> </div>	<div> <div> <div></div> <div>株式会社 ヒューマンネット</div> <div>REG. QUAL. PLANNING OFFICE BY HUMAN NETWORK</div> </div> <div> <div>一級建築士事務所登録(石川県) 第12775号</div> <div>一級建築士登録 第247729号 西 智明</div> </div> </div>	<div> <div>工 事 名 称</div> <div> <div>禪の里交流館震災復旧工事</div> </div> </div>	<div> <div>図 面 名 称</div> <div>断面図</div> </div> <div> <div>縮 尺</div> <div>1/100</div> </div>	<div> <div>図面番号</div> <div>A - 1 1</div> </div>
--------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------



復旧工事内容	写真
天井仕上表[B]参照、MS-2(10×10)充てん .....1.20m	建展－04該当

復旧工事内容	写真
天井仕上表[B]参照、 空調機器取替え(設備工事)に伴い既存天井 材撤去(2,000×1,000)、同種同仕上で復旧	建天－04該当

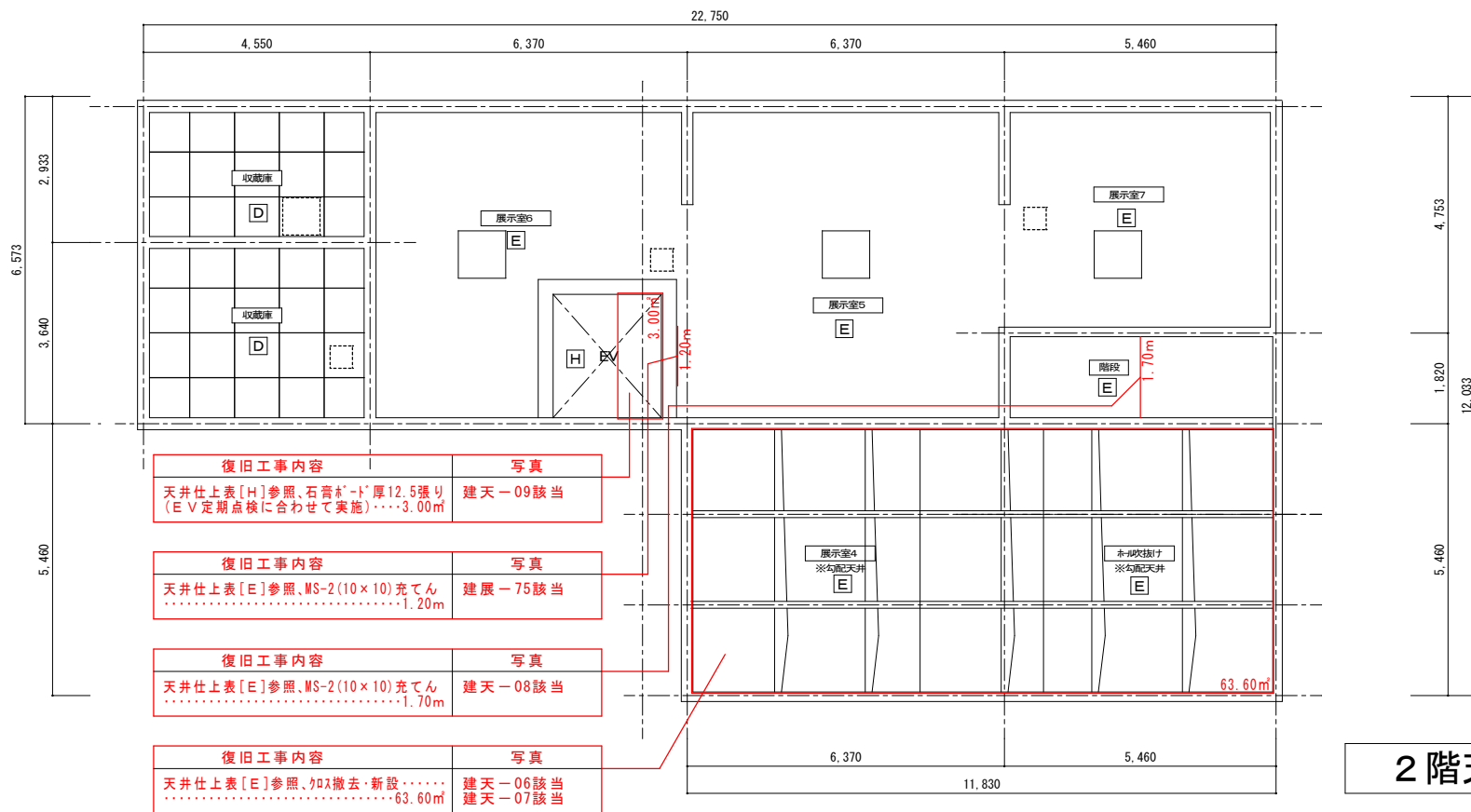
復旧工事内容	写真
天井仕上表[C]参照、MS-2(10×10)充てん .....2.30m	建天－02該当

復旧工事内容	写真
天井仕上表[E]参照、MS-2(10×10)充てん .....1.70m	建天－03該当

復旧工事内容	写真
天井仕上表[E]参照、MS-2(10×10)充てん .....1.80m	建天－01該当

復旧工事内容	写真
天井仕上表[B]参照、 空調機器取替え(設備工事)に伴い既存天井 材撤去(2,000×1,000)、同種同仕上で復旧	建天－05該当

1 階天井伏図



復旧工事内容	写真
天井仕上表[H]参照、石膏板・t厚12.5張り (E V 定期点検に合わせて実施).....3.00m	建天－09該当

復旧工事内容	写真
天井仕上表[E]参照、MS-2(10×10)充てん .....1.20m	建展－75該当

復旧工事内容	写真
天井仕上表[E]参照、MS-2(10×10)充てん .....1.70m	建天－08該当

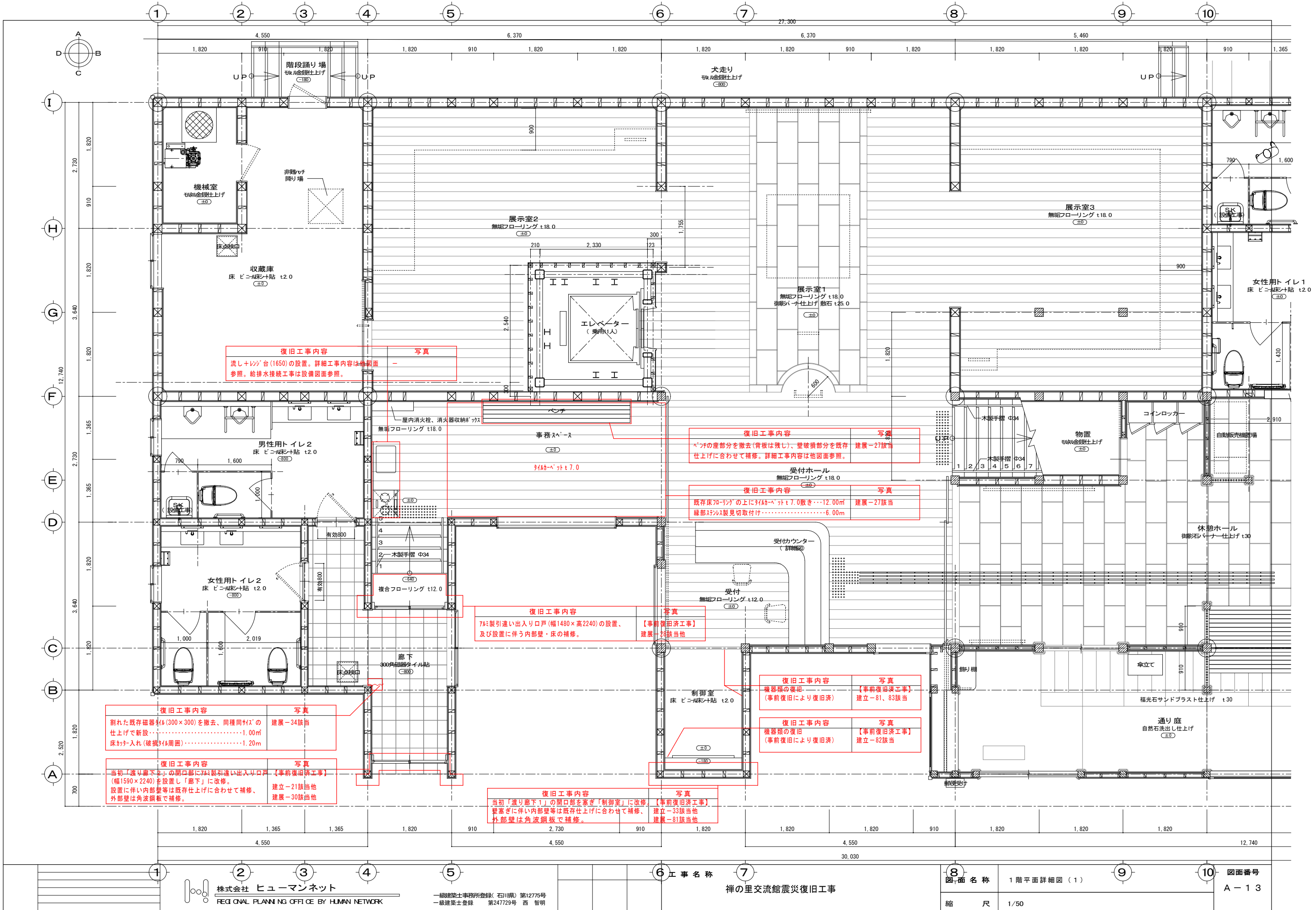
復旧工事内容	写真
天井仕上表[E]参照、石膏撤去・新設..... .....63.60㎡	建天－06該当 建天－07該当

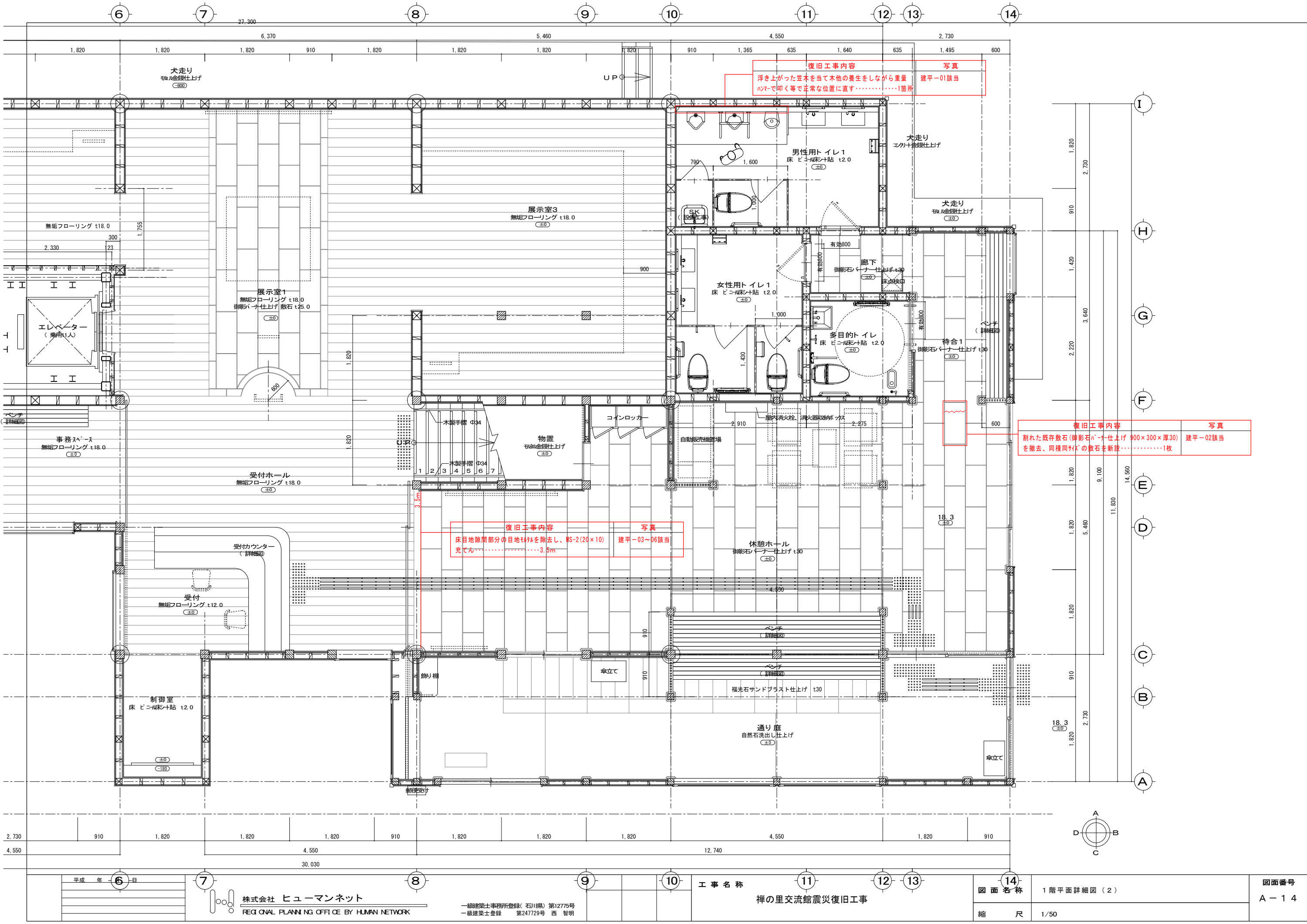
記号	現 況	復旧工事内容
A	準不燃化粧木板張り t 6 なら底目2'×9'	－
B	石膏板・t厚9.5下地 準不燃化粧木板張り t 9.5 中20半丸リブ加工仕上げ	一部撤去(下地板・t厚9.5下地 準不燃化粧木板張り 厚9.5 中20半丸リブ加工仕上げ 一部破損隙間部分にMS-2材充てん
C	岩綿化粧吸音板 リブ付	一部破損隙間部分にMS-2材充てん
D	化粧石膏板・t厚9.5	－
E	ビニールクロス貼り 石膏板・t厚9.5下地	一部ビニールクロス貼り撤去、新規ビニールクロス貼り 一部クラック部分にMS-2材充てん
F	石膏板・t厚9.5 パテ処理の後 EP	－
G	ケイ酸カルシウム板 t6.0 パテ処理の後 EP	－
H	石膏板・t厚12.5張り	一部剥がれた部分に石膏板・t厚12.5を新設

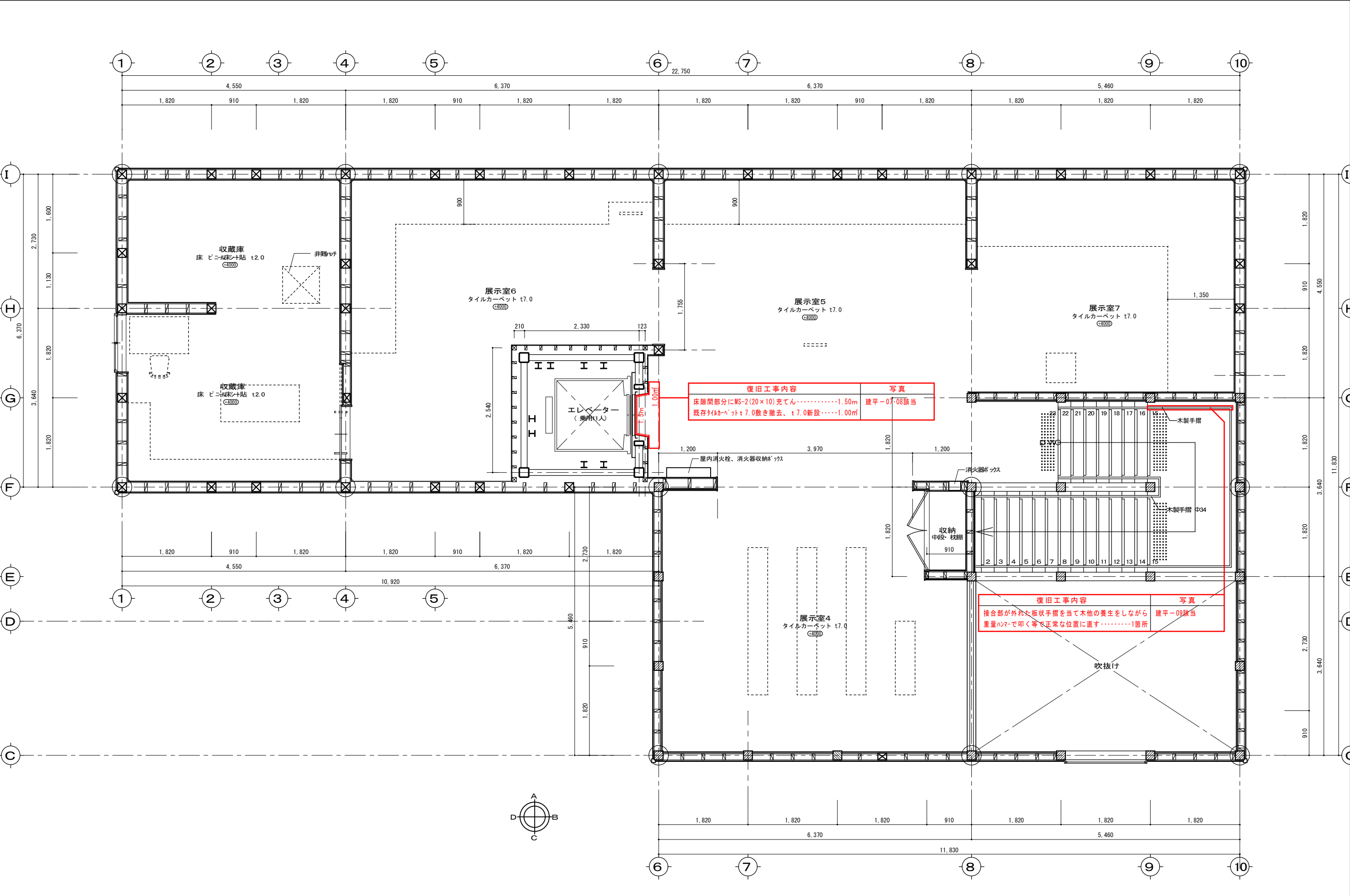
- 避難ハッチ開口
- 天井点検口
- 空調室内機 天井設置位置

2 階天井伏図

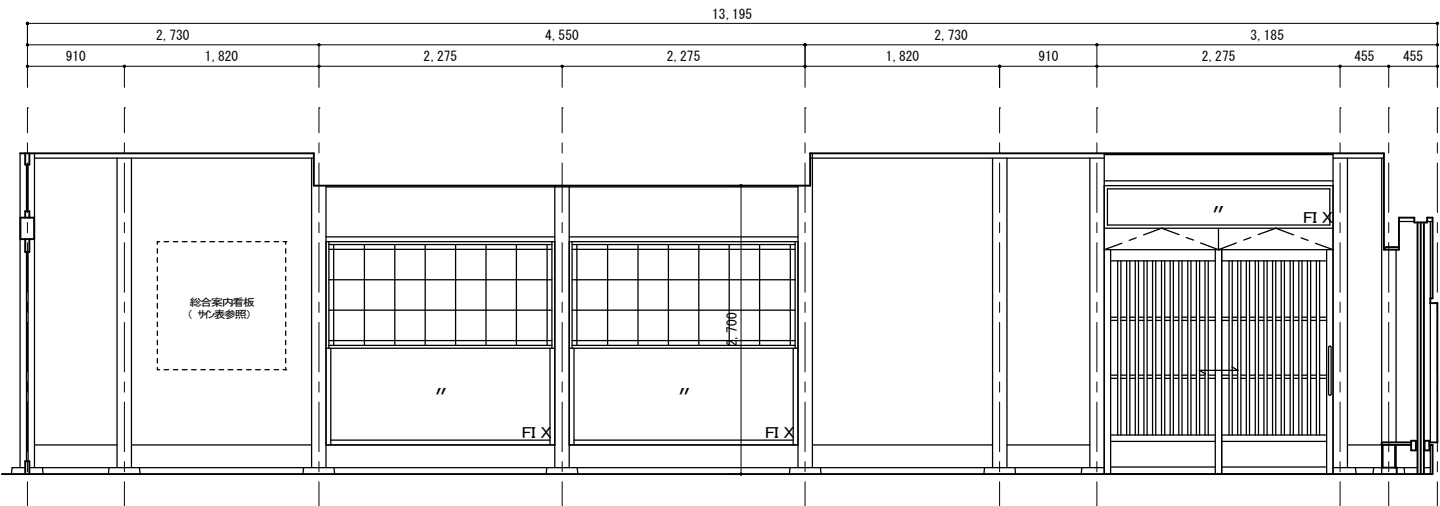
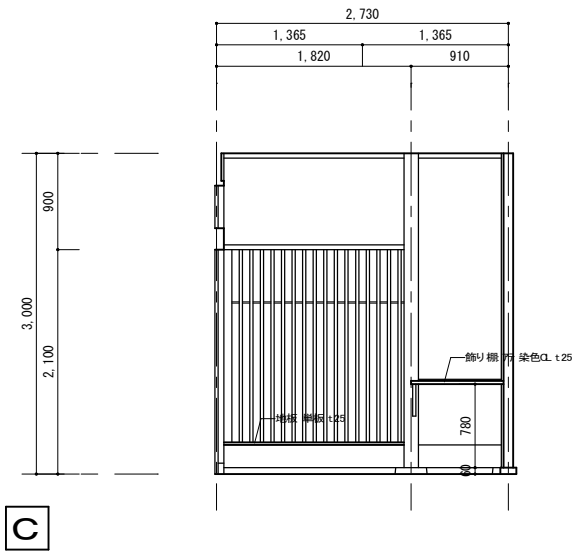
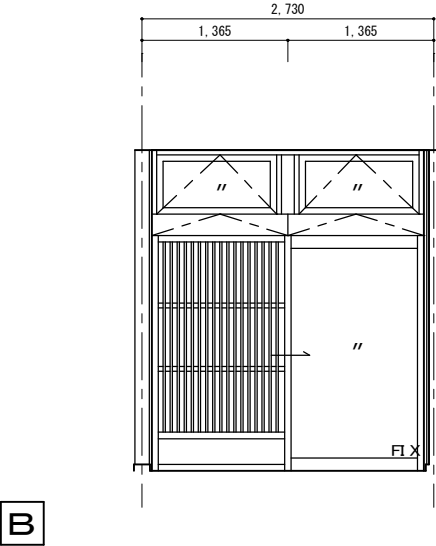
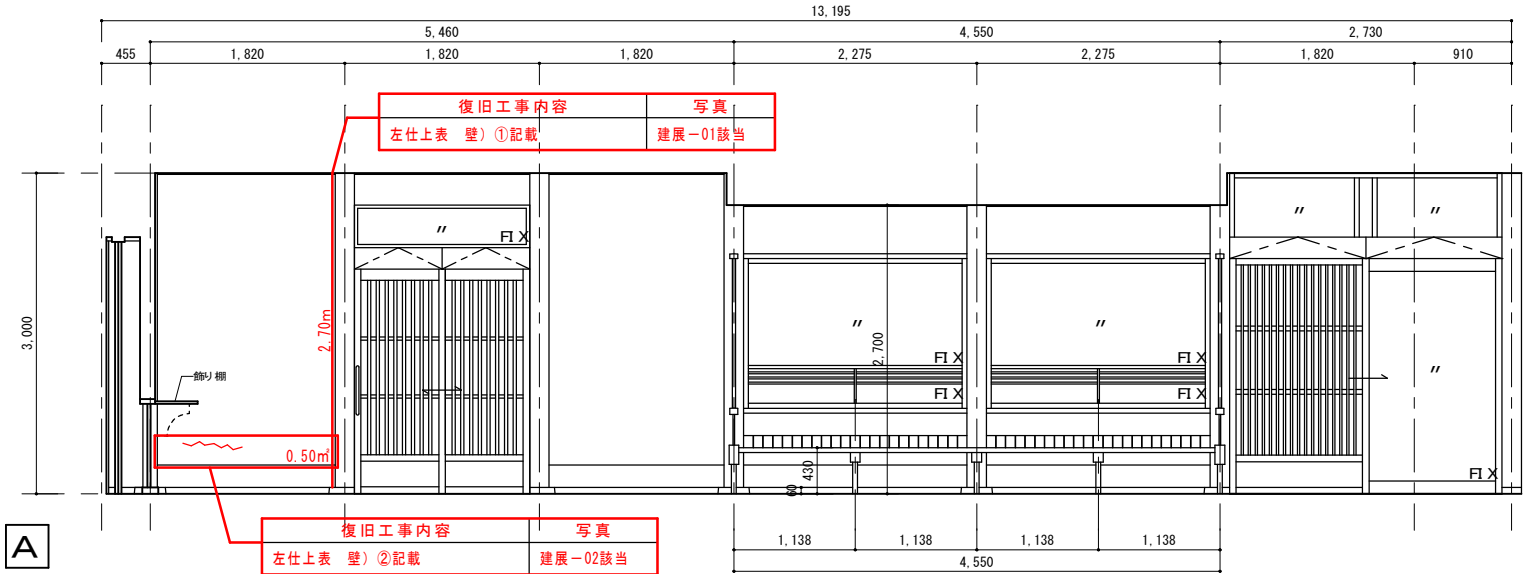




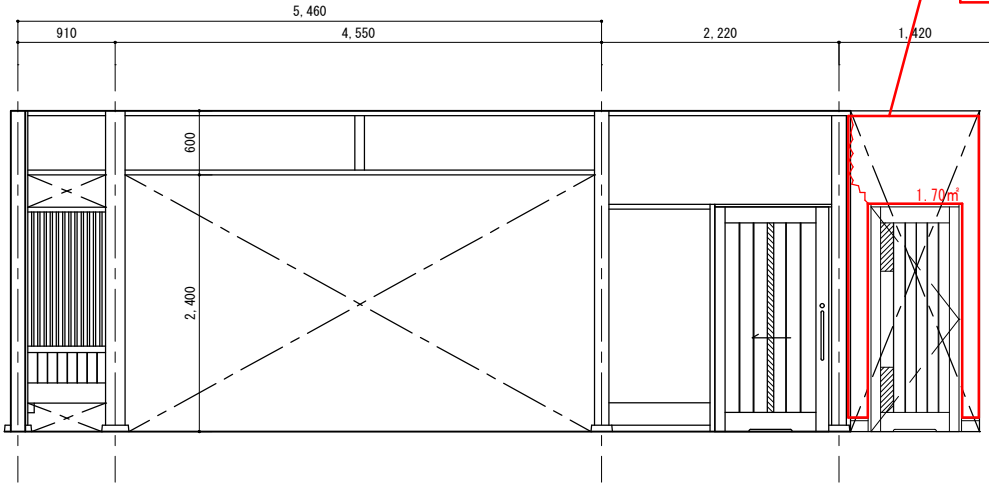
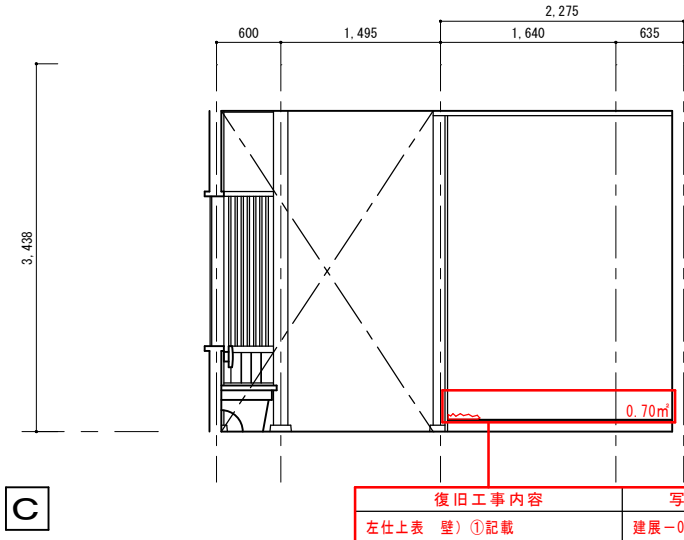




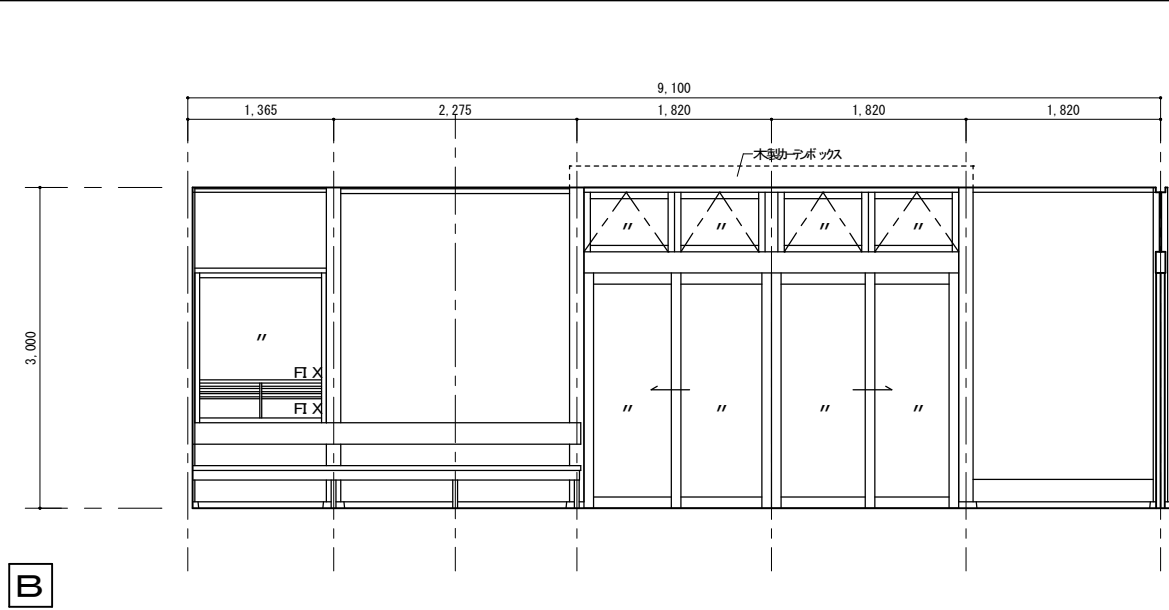
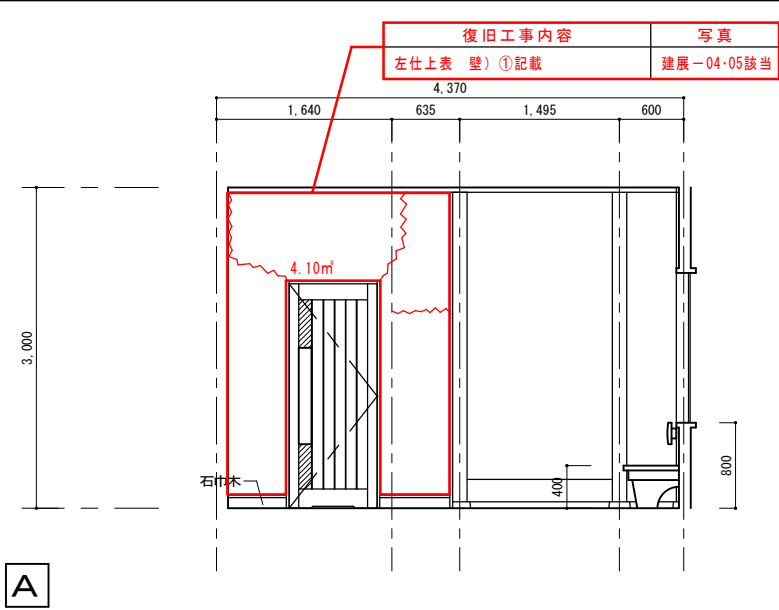
部屋名	通り庭
現 況	
床	御影石 400×400、400×800 パーナ仕上げ
巾木	自然石襖塀端舗装 t10
壁	珪藻土 t15 下地石膏ボード t9.5
天井	準不燃化粧木板隠し t 9.5 Φ20半丸ノリ 加工仕上げ
回縁	準不燃化粧木板隠し t 6 なら底目2' ×9'
その他	木製回縁 52×45 染色OL
	飾り棚、傘立て：什器図面参照
	総合案内看板
	ベンチ W500
復旧工事内容	
壁) ①：隙間にMS-2 (10×10) 充てん……………2.70㎡	
壁) ②：クラック部分周囲の塗壁目あらしの上、同種同仕上塗壁 (珪藻土塗り) 新設……………0.50㎡	



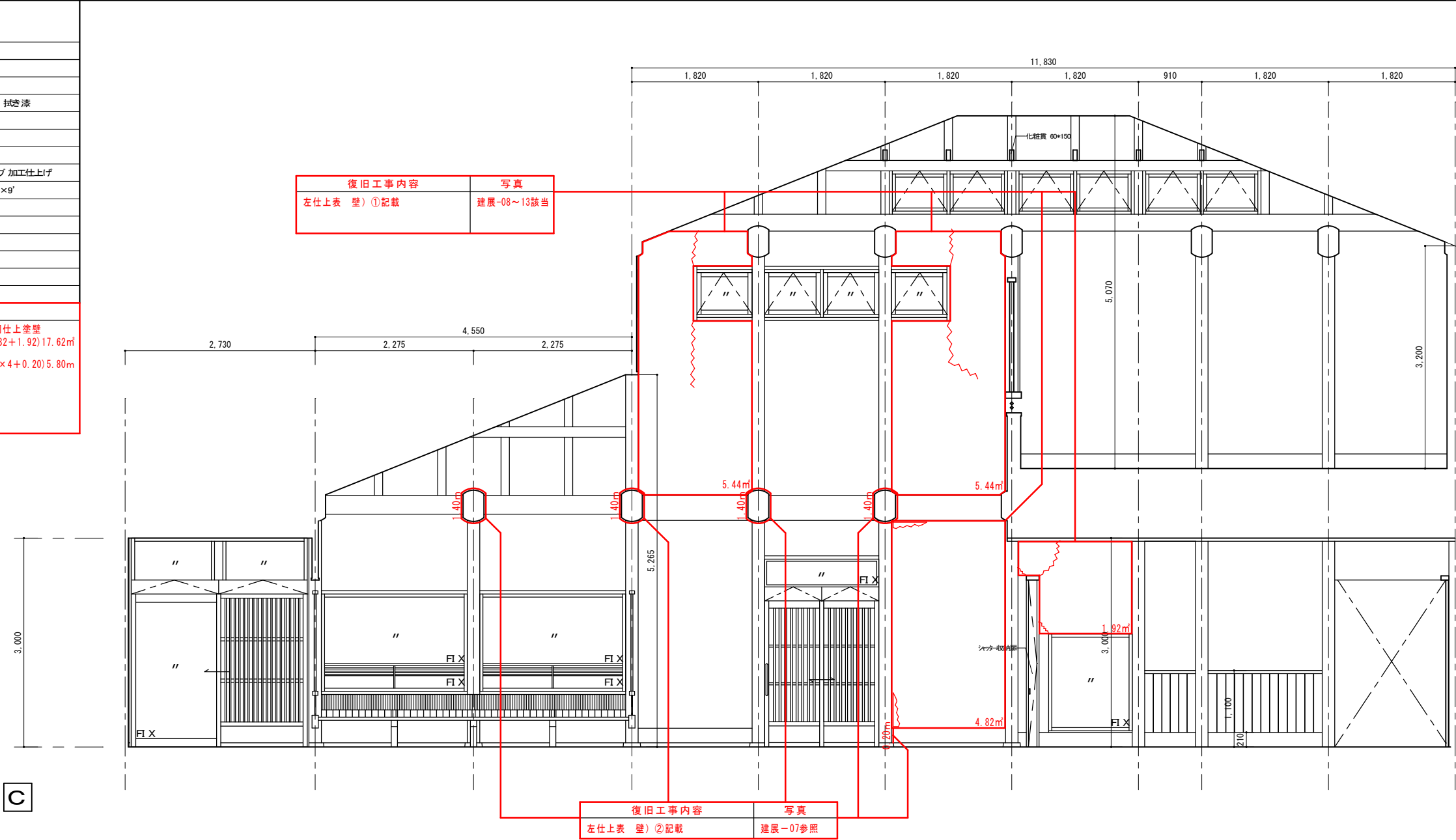
部屋名	待合1、廊下
現 況	
床	御影石パーナ仕上げ 450×900 t30
巾木	待合1：地覆石 H60、地長押 H210 拭き漆
	廊下：石巾木 H100
壁	珪藻土 t15 下地石膏ボード t9.5
天井	準不燃化粧木板隠し t 6 なら底目2' ×9'
回縁	木製回縁 45×52 染色OL
その他	木製カーボックス 染色OL
	ベンチ W500
	ベンチ側面格子：30×21 拭き漆
復旧工事内容	
壁) ①：クラック部分周囲の塗壁目あらしの上、同種同仕上塗壁 (珪藻土塗り) 新設……………0.70㎡	
壁) ②：クラック部分全面の塗壁目あらしの上、同種同仕上塗壁 (珪藻土塗り) 新設……………1.70㎡	



部屋名	待合1 ～ 休憩ホール
現 況	
床	御影石バーナー仕上げ 450×900 t30
巾木	地覆石 H60、地長押 H210
	トム前廊下: 石巾木 H100
壁	珪藻土 t15 下地石膏ボード t9.5
天井	準不燃化粧木板隠し t 9.5 Φ20半丸リブ 加工仕上げ
	準不燃化粧木板隠し t 6 なら底目2' ×9'
回縁	木製回縁 52×45
その他	ベンチ W900
復旧工事内容	
壁) ①: 汚損部分全面の塗壁目あらしの上、同種同仕上塗壁 (珪藻土塗り) 新設.....4.10㎡	



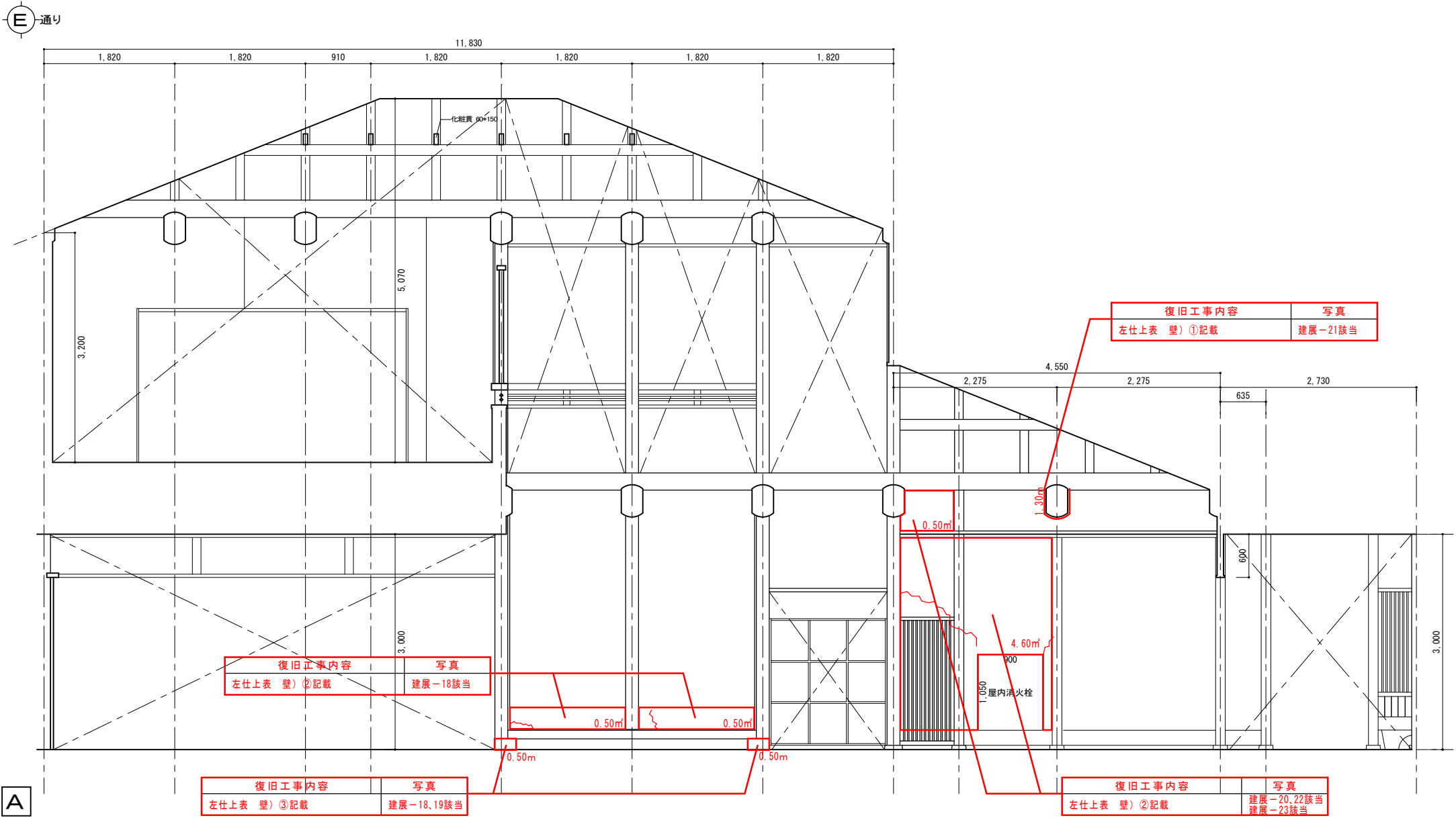
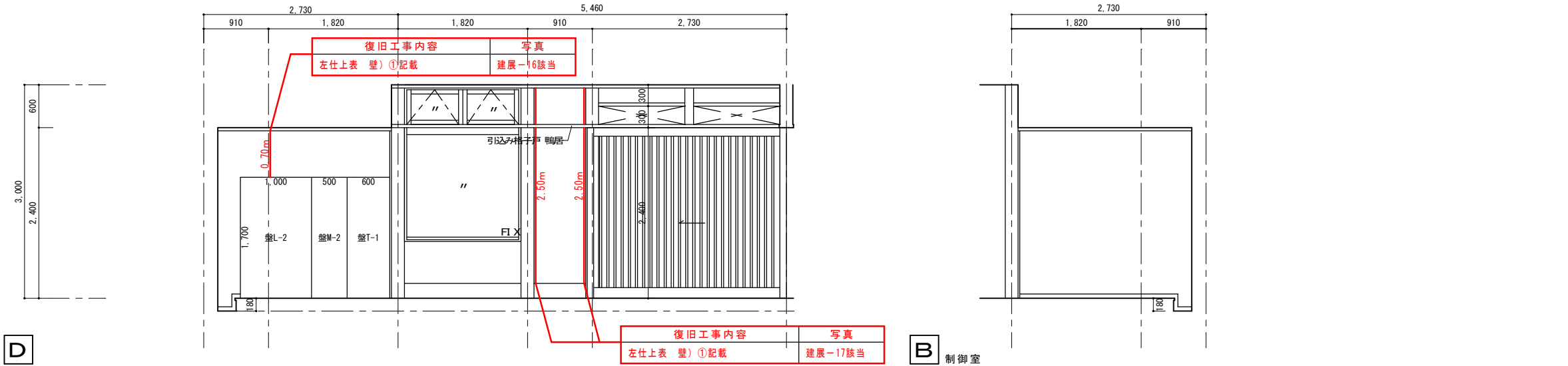
部屋名	待合1 ～ 休憩ホール ～ 受付
現 況	
床	御影石バーナー仕上げ 450×900 t30
	無垢板フローリング t18 土足対応品
巾木	土間部分: 地覆石 H60、地長押 H210 拭き漆
	布基礎部分: 木製巾木 H210 拭き漆
壁	珪藻土 t15 下地石膏ボード t9.5
腰壁	万能板目透かし張り t15.0 拭き漆
天井	準不燃化粧木板隠し t 9.5 Φ20半丸リブ 加工仕上げ
	準不燃化粧木板隠し t 6 なら底目2' ×9'
	石膏ボード t9.5下地 ビニールクロス
回縁	木製回縁 45×52 染色OL
その他	受付カウンター: 什器図面参照
	ベンチ前面格子: 30×21 拭き漆
復旧工事内容	
壁) ①: 破損部分全面の塗壁目あらしの上、同種同仕上塗壁 (珪藻土塗り).....(5.44+5.44+4.82+1.92)17.62㎡	
壁) ②: 隙間にMS-2 (10×10) 充てん.....(1.40×4+0.20)5.80㎡	







部屋名	休憩ホール～受付ホール～制御室
床	御影石バーナー仕上げ 450×900 t30 無垢板フローリング t18 土足対応品
巾木	渡り廊下1：長尺巾 t2.0 木製巾木 H210 拭き漆
壁	渡り廊下1：木製巾木 H60 染色OL 珪藻土 t15 下地石膏ボード t9.5 渡り廊下：ビニルクロス貼 下地石膏ボード t12.5
天井	準不燃化粧木板貼付 t 9.5 Φ20半丸リブ 加工仕上げ 準不燃化粧木板貼付 t 6 なら底目2'×9'
回縁	木製回縁2×45 染色OL
その他	自販機前面格子30×21 染色OL ロカ：什器図面参照 受付カウンター：什器図面参照
復旧工事内容	
壁)①：隙間にMS-2 (10×10) 充てん……………(0.70+2.50+2.50+1.30)7.00㎡	
壁)②：クラック部分周囲の塗壁目あらしの上、同種同仕上塗壁 (珪藻土塗り)新設……………(0.50+0.50+0.50+4.60)6.10㎡	
壁)③：破損部分周囲の巾木にもれ金ゴテH200新設………(0.50+0.50)1.00㎡	





**復旧工事内容**

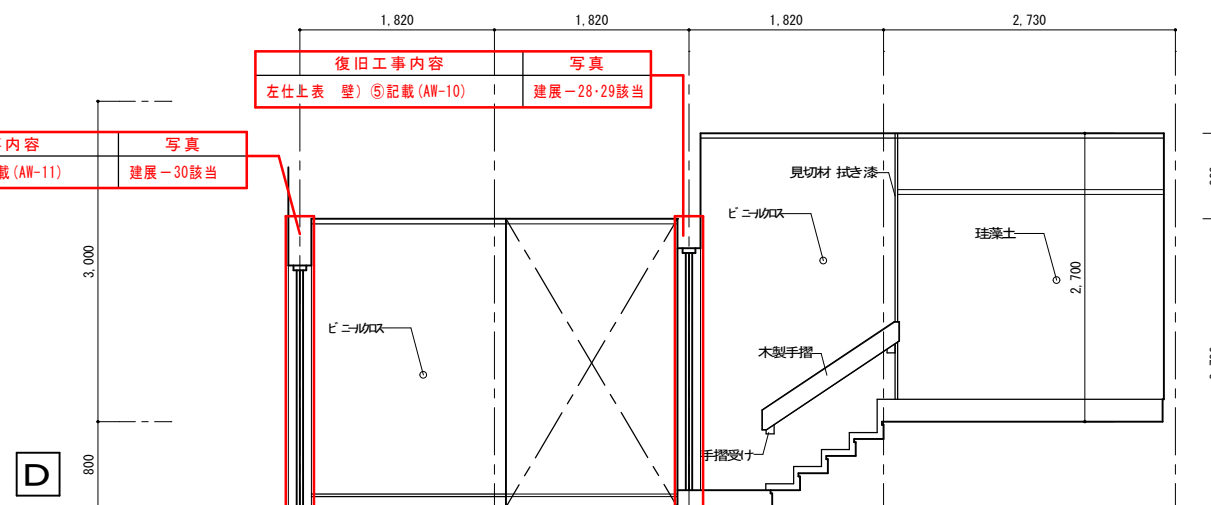
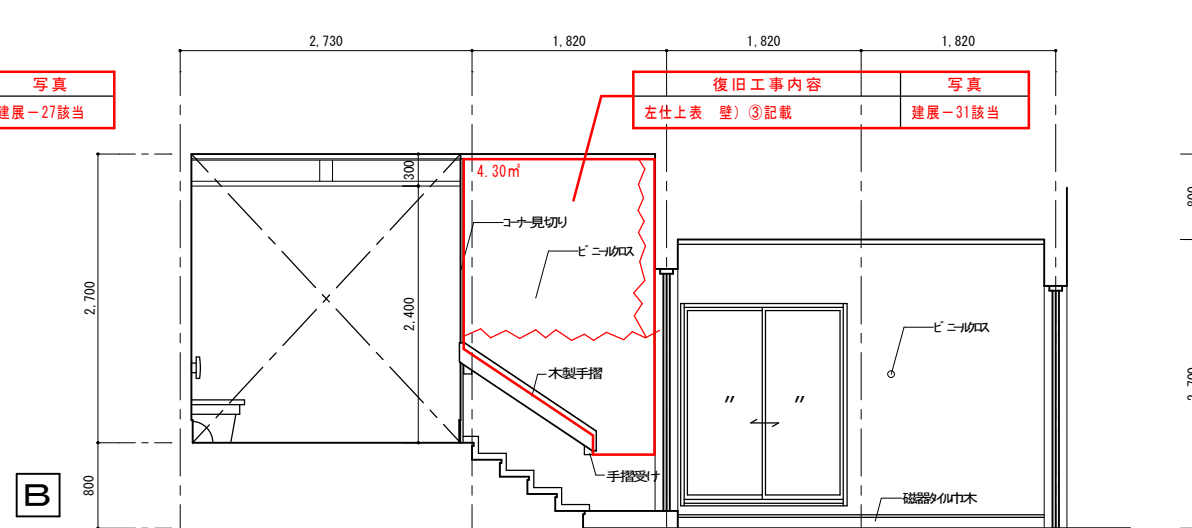
壁①：木製ベンチの座部分(1.50㎡)を撤去(青板は残し)、  
壁仕上げは同種同仕上(珪藻土塗り)で新設……………2.30㎡

壁②：既存壁面の上にP.B厚9下地材(10×10×10)を  
(マダニ対応、2.200×1.200)……………2箇所

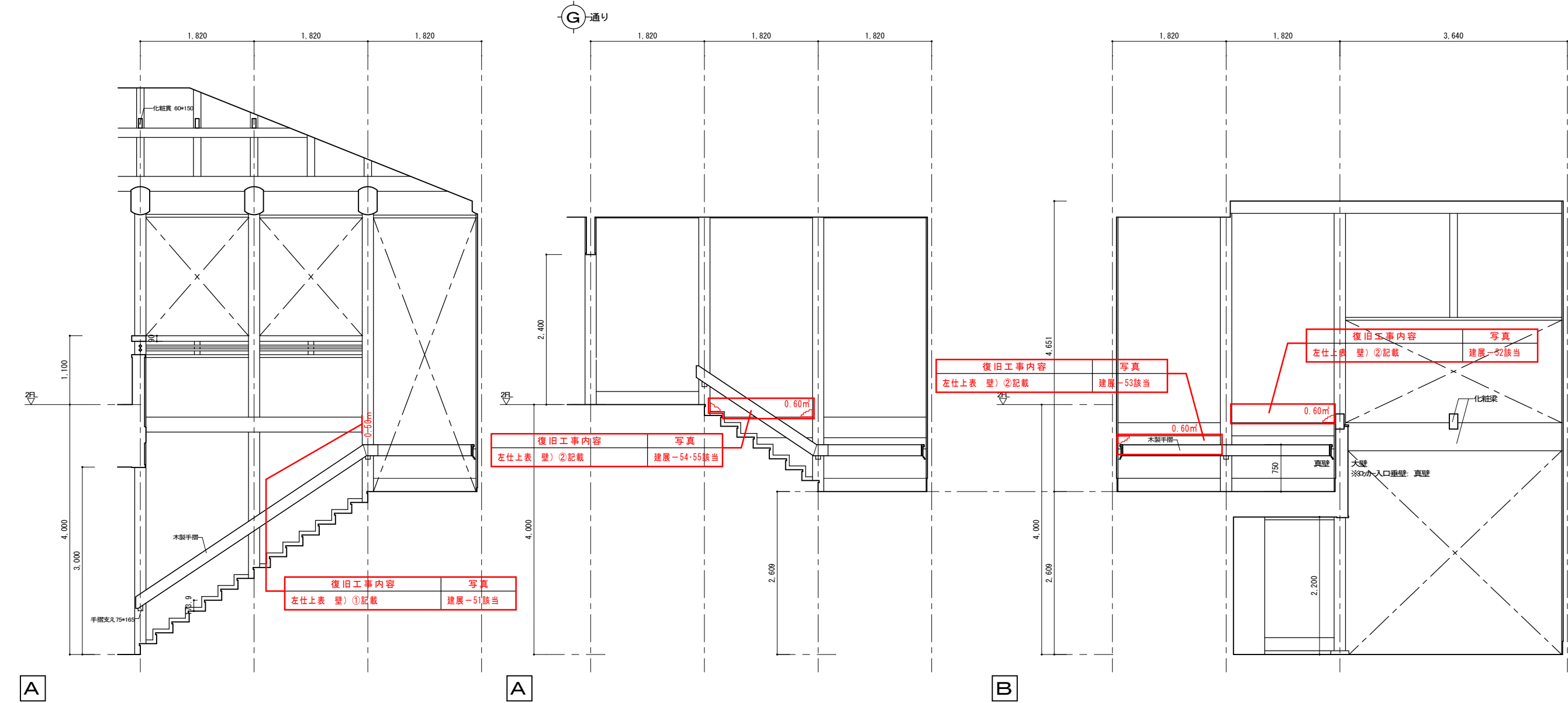
壁③：ビニルクロス破れ部分周囲から撤去、同種同仕上げて新設、……  
……………4.30㎡

壁④：タタキ部分周囲の塗壁目あらしの上、同種同仕上塗壁  
(珪藻土塗り)新設……………2.50㎡

壁⑤：【事前復旧済工事】7㎡製引違い戸新設……………2箇所



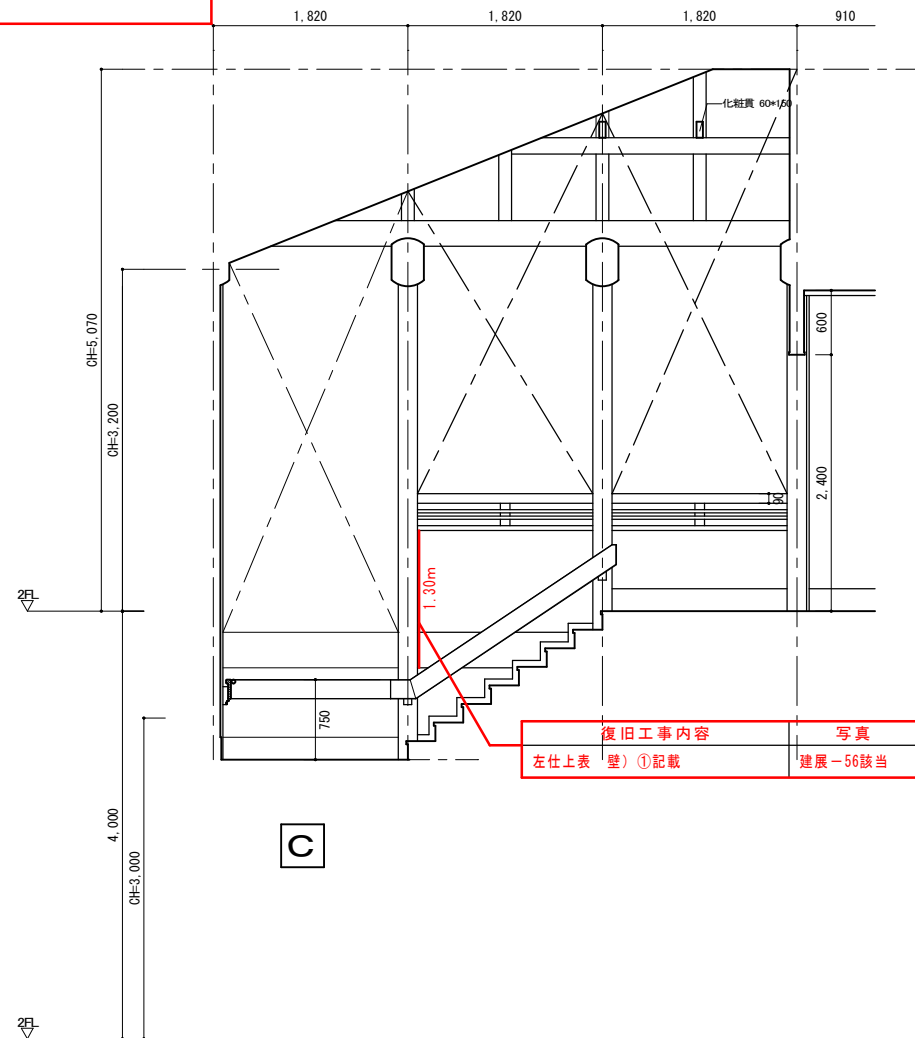
部屋名	階段
床	無垢板フローリング t18 土足対応品
巾木	木製巾木 H210 拭き漆
	階段: ささら巾木 H60 拭き漆
壁	珪藻土 t15 下地石膏ボード t9.5
天井	ビニルクロス張り、下地石膏ボード t9.5
回縁	木製回縁 45×52 染色OL
その他	階段: 段板30、蹴込板25 万集成材 木材塗装
	階段: 木製手摺 拭き漆
復旧工事内容	
壁) ①: 隙間にMS-2 (10×10) 充てん……………0.50㎡	
壁) ②: クラック・破損部分周囲の塗壁目あらしの上、同種同仕上塗壁 (珪藻土塗り) 新設……………(0.60+0.60+0.60)1.80㎡	



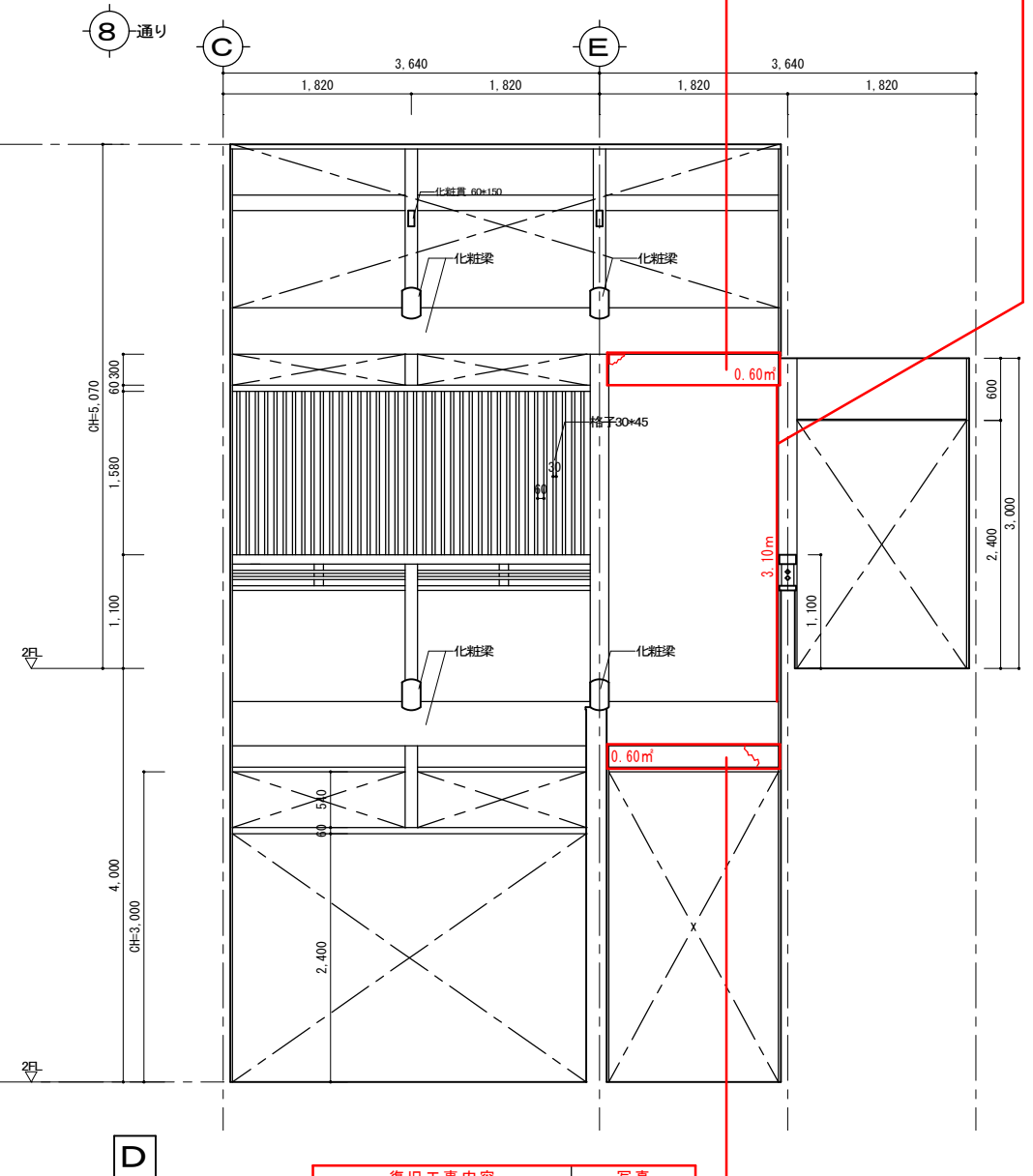


部屋名	階段
床	無垢板フローリング t18 土足対応品
巾木	木製巾木 H210 拭き漆 階段: ささら巾木 H60 拭き漆
壁	珪藻土 t15 下地5Fホ+ t9.5
天井	ビニルクロス、下地石膏ボード t9.5
回縁	木製回縁 45×52 染色Q
その他	階段: 段板30、蹴込板25 万集成材 9ヶ塗装 階段: 木製手摺 拭き漆

復旧工事内容	
壁) ①: 隙間にMS-2 (10×10) 充てん……………	(1.30+3.10) 4.40m
壁) ②: ビニール被破れ部分周囲加締め撤去、同種同仕上げで新設……………	6.30m
壁) ③: ケラケ 破損部分周囲の塗壁目あらうしの上、同種同仕上塗壁 (珪藻土塗り) 新設……………	(0.60+0.60) 1.20m




復旧工事内容	写真
左仕上表 壁) ①記載	建展-56該当



復旧工事内容	写真
左仕上表 壁) ③記載	建展-49該当

復旧工事内容	写真
左仕上表 壁) ①記載	建展-50該当

復旧工事内容	写真
左仕上表 壁) ③記載	建展-48該当

平成 年 月 日	<div></div> <div>株式会社 ヒューマンネット</div> <div>REG'IONAL PLANNING OFFICE BY HUMAN NETWORK</div>	<div>一級建築士事務所登録(石川県) 第12775号</div> <div>一級建築士登録 第247729号 西 智明</div>				工 事 名 称	禪の里交流館震災復興旧工事	図 面 名 称	展開図(階段) (2)	図面番号 A - 2 3					
								縮 尺	1/50						

部屋名

展示室1

床

無垢板フローリング t18 土足対応品

巾木

木製巾木 H210 拭き漆

壁

ビニルクロス(珪藻土) 下地石膏ボード t12.5

天井

準不燃化粧木板(珪藻土) t 9.5 Φ20半丸リブ 加工仕上げ

回縁

木製回縁 45×56 染色CL

その他

復旧工事内容

壁) ①: ビニルクロス破れ部分周囲加え撤去、同種同仕上げで新設……………16.80㎡  
壁) ②: 浮上がり部分加え撤去(ボード+胴縁下地共)、同種同仕上(木胴縁+PB厚12.5下地ビニルクロス) 新設……………2.30㎡

A

6,370

3,000

210

16.80㎡

B

6,370

1,820

2,730

1,820

1,820

3,000

45

555

2,400

吊钩 90×90 染色CL

横間 格子 30×30 染色CL

縦間 鉄筋45×90 染色CL

600

部屋名

展示室2

床

無垢板フローリング t18 土足対応品

巾木

木製巾木 H60 拭き漆

壁

ビニルクロス(珪藻土) 下地石膏ボード t12.5

天井

ビニルクロス(珪藻土) 下地石膏ボード t9.5

回縁

木製回縁 45×45 染色CL

その他

展示用スラップ ウォール 建具/本参照

復旧工事内容

壁) ①: ビニルクロス破れ部分周囲加え撤去、同種同仕上げで新設……………(2.70+18.60+2.50)23.80㎡  
壁) ②: 隙間にMS-2 (10×10) 充てん……………0.70㎡

A

6,370

1,860

2,650

1,860

3,000

100

2,400

500

700

0.70㎡

展示パネル

2.70㎡

B

6,370

1,820

2,730

1,820

3,000

45

555

2,400

100

500

展示パネル

部屋名

展示室2

床

無垢板フローリング t18 土足対応品

巾木

木製巾木 H60 拭き漆

壁

ビニルクロス(珪藻土) 下地石膏ボード t12.5

天井

ビニルクロス(珪藻土) 下地石膏ボード t9.5

回縁

木製回縁 45×45 染色CL

その他

展示用スラップ ウォール 建具/本参照

復旧工事内容

壁) ①: ビニルクロス破れ部分周囲加え撤去、同種同仕上げで新設……………(2.70+18.60+2.50)23.80㎡  
壁) ②: 隙間にMS-2 (10×10) 充てん……………0.70㎡

C

6,370

4,550

1,820

3,000

18.60㎡

D

6,370

1,820

2,730

1,820

3,000

2.50㎡

展示パネル

平成 年 月 日

株式会社 ヒューマンネット  
REG. QUAL. PLANNING OFFICE BY HUMAN NETWORK

一級建築士事務所登録 (石川県) 第12775号  
一級建築士登録 第247729号 西 智明

工事名称  
禅の里交流館震災復旧工事

図面名称  
展開図 (展示室1、展示室2)

縮尺  
1/50

図面番号  
A-24

部屋名

展示室3

床

無垢板フローリング t18 土足対応品

巾木

木製巾木 H60 拭き漆

壁

ビニルクロス張り 下地石膏ボード t12.5

天井

ビニルクロス張り 下地石膏ボード t9.5

回縁

木製回縁 45×45 染色OL

その他

展示用スライヴ ウォール 建具/N参照

復旧工事内容

壁) ①: ビニルクロス破れ部分周囲クロス撤去、同種同仕上げで新設…………… (2.30+2.30+0.80)5.40㎡

A

5.460

1.8201.8201.820

1.8801.7001.880

700

3.000

2.400

500

展示パネル

2.30㎡

B

6.370

1.8202.7301.820

3.000

2.400

500

展示パネル

2.200

C

5.460

1.8201.8201.820

2.200

1.700

500

展示パネル

2.30㎡

D

6.370

1.8202.7301.820

3.000

2.200

500

展示パネル

0.80㎡

部屋名

展示室6

床

無垢板フローリング t18 土足対応品

巾木

木製巾木 H60 拭き漆

壁

ビニルクロス張り 下地石膏ボード t12.5

天井

ビニルクロス張り 下地石膏ボード t9.5

回縁

木製回縁 45×45 染色OL

その他

展示用スライヴ ウォール 建具/N参照

復旧工事内容

壁) ①: ビニルクロス破れ部分周囲クロス撤去、同種同仕上げで新設…………… (2.70+9.70+2.50)14.90㎡

A

6.370

1.8802.6001.890

700

3.000

2.400

500

展示パネル

2.70㎡

B

6.370

1.8202.7301.820

45555

3.000

2.400

500

展示パネル

C

6.370

4.5501.820

3.000

9.70㎡

D

6.370

1.8202.7301.820

3.000

2.50㎡

展示パネル

平成 年 月 日

株式会社 ヒューマンネット  
REGI ONAL PLANNI NG OFFI CE BY HUMAN NETWORK

一級建築士事務所登録( 石川県) 第12775号  
一級建築士登録 第247729号 西 智明

工 事 名 称 禅の里交流館震災復旧工事

図 面 名 称

展 開 図 ( 展 示 室 3 、 展 示 室 6 )

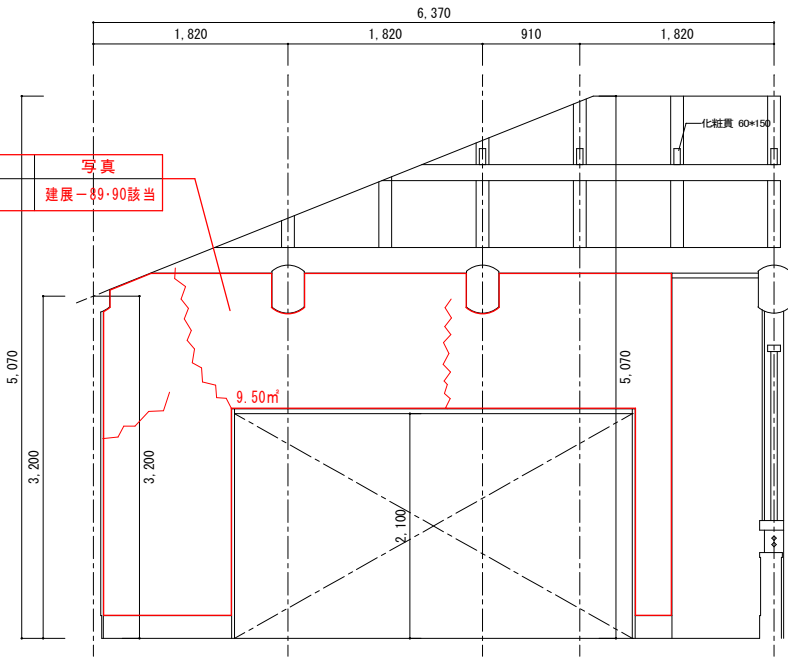
縮 尺

1/50

図面番号  
A - 2 5

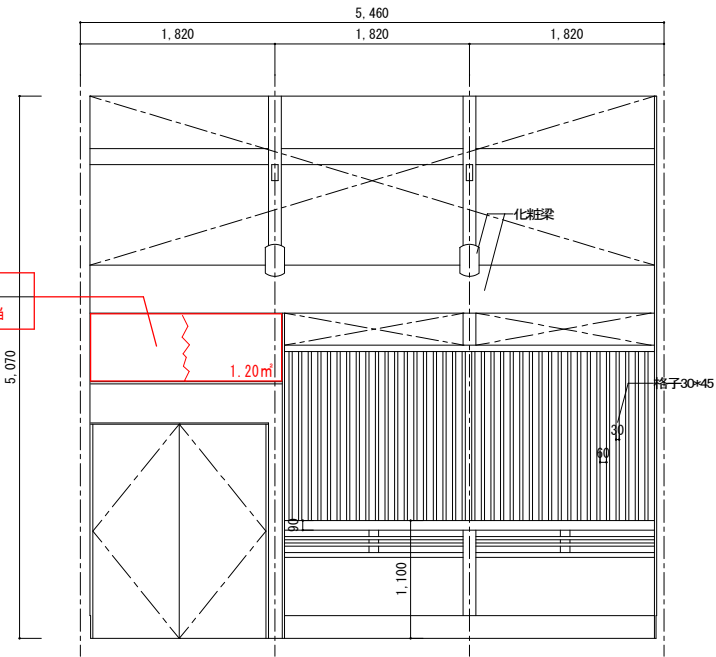
部屋名	展示室4
床	無垢板フローリング t18 土足対応品
巾木	木製巾木 H60
壁	珪藻土 t15 下地石膏ボード t9.5
天井	ビニルクロス 下地石膏ボード t9.5
回縁	木製回縁 45×52 染色CL
その他	展示用スライヴ ユニール 建具は参照
復旧工事内容	
壁) ①: クラック・破損部分周囲の塗壁目あらしの上、同種同仕上塗壁(珪藻土塗り)新設……………(9.50+1.20)10.70㎡	
壁) ②: 隙間にMS-2 (10×10) 充てん……………(2.60+1.70)4.30㎡	

復旧工事内容	写真
左仕上表 壁) ①記載	建展－89・90該当

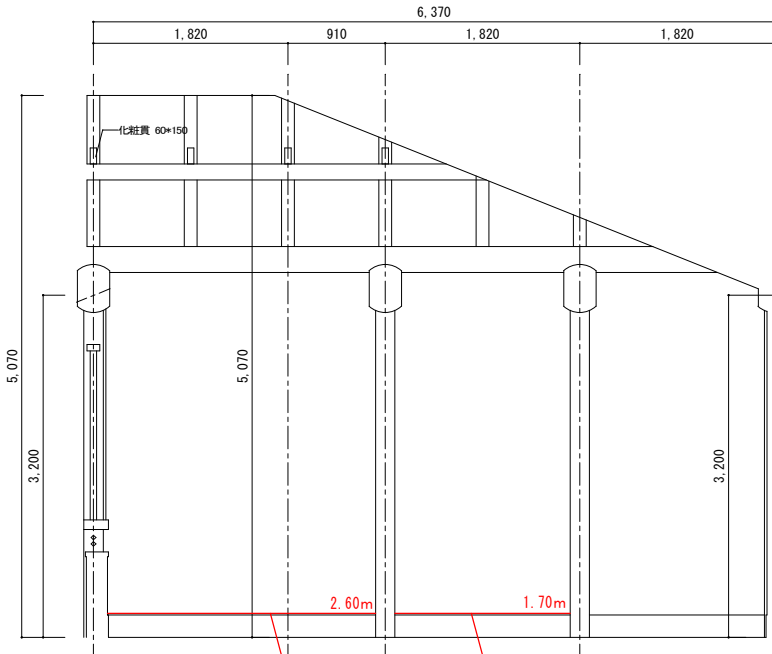


A

復旧工事内容	写真
左仕上表 壁) ①記載	建展－93該当

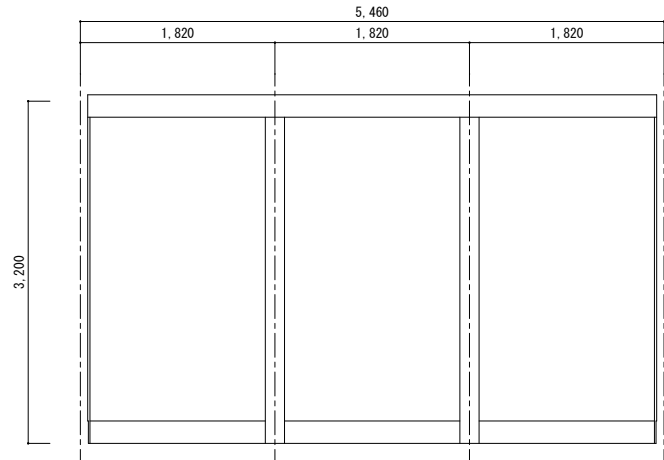


B



C

復旧工事内容	写真
左仕上表 壁) ②記載	建展－91・92該当



D

部屋名

展示室5

床

無垢板フローリング t18 土足対応品

巾木

木製巾木 H210 拭き漆

壁

ビニルクロス張り 下地石膏ボード t12.5

天井

ビニルクロス張り 下地石膏ボード t9.5

回縁

木製回縁 45×45 染色CL

その他

展示用スライヴ ウォール 建具/※参照

復旧工事内容

壁) ①: ビニルクロス破れ部分周囲のみ撤去、同種同仕上げて新設……………6.30㎡  
壁) ②: 浮上がり部分のみ撤去(ボード+胴縁下地共)、同種同仕上(木胴縁+PB厚12.5下地ビニルクロス)新設……………2.30㎡

A

6.370

1.8801.7002.790

3.000

210

展示パネル

B

6.370

1.8202.7301.820

3.000

45555

2.400

吊床 90×90 染色CL

欄間 格子 30×30 染色CL

欄間板厚45×90 染色CL

C

6.370

900

3.000

2.100

6.30㎡

900

1050

屋内消火栓

D

6.370

1.8202.7301.820

3.000

45555

2.400

2.30㎡

復旧工事内容

写真

左仕上表 壁) ①記載

建展-77該当

復旧工事内容

写真

左仕上表 壁) ②記載

建展-74・76該当

部屋名

展示室7

床

無垢板フローリング t18 土足対応品

巾木

木製巾木 H60 拭き漆

壁

ビニルクロス張り 下地石膏ボード t12.5

天井

ビニルクロス張り 下地石膏ボード t9.5

回縁

木製回縁 45×45 染色CL

その他

展示用スライヴ ウォール 建具/※参照

復旧工事内容

ガラス照明) ①: 照明用ガラス板新設……………(1,250×750×厚3) 1枚  
ガラス照明) ②: 照明用ガラス板新設……………(1,800×750×厚3) 1枚  
ガラス照明) ③: 照明用ガラス板新設……………(900×750×厚3) 1枚

A

5.460

1.8201.8201.820

3.000

ガラス照明③

ガラス照明②

ガラス照明①

B

4.550

1.8209101.820

3.000

C

5.460

1.8201.8201.820

3.000

D

6.370

2.7301.820

3.000

復旧工事内容

写真

左仕上表 ガラス照明) ③記載

建展-80該当

復旧工事内容

写真

左仕上表 ガラス照明) ②記載

建展-79該当

復旧工事内容

写真

左仕上表 ガラス照明) ①記載

建展-78該当

平成 年 月 日

株式会社 ヒューマンネット  
REG.QUAL. PLANNING OFFICE BY HUMAN NETWORK

一級建築士事務所登録(石川県) 第12775号  
一級建築士登録 第247729号 西 智明

工事名称  
禅の里交流館震災復旧工事

図面名称  
縮尺

展開図(展示室5、展示室7)  
1/50

図面番号  
A-27



部屋名	多目的トイレ
床	長尺ビニル t2.0
巾木	木製巾木 H60 Q.
壁	ビニルクロス貼(耐水石膏ボード t12.5下地)
腰壁	万能板目透かし張り t12 Q.
天井	岩綿化粧吸音板(リブ付) t9
回縁	木製回縁 45×45 Q.
その他	パーテーション(ブース内: 帽子掛け)
	チャームボックス
	手摺: L型手摺、撥ね上げ手摺
	棚付二連紙巻、ベビーベック、エタカ、化粧鏡
復旧工事内容	
壁①: ビニルクロス破れ部分全面加え撤去、同種同仕上げて新設……………(3.00+0.90+3.00+3.00)9.90㎡	

部屋名	女性用トイレ1
床	長尺ビニル t2.0
巾木	木製巾木 H60 Q.
壁	ビニルクロス貼(耐水石膏ボード t12.5下地)
腰壁	万能板目透かし張り t12 Q.
天井	岩綿化粧吸音板(リブ付) t9
回縁	木製回縁 45×45 Q.
その他	パーテーション(ブース内: 帽子掛け)
	チャームボックス
	手摺: L型手摺
	棚付二連紙巻、ベビーベック、エタカ、化粧鏡
復旧工事内容	
壁①: ビニルクロス破れ部分全面加え撤去、同種同仕上げて新設……………(4.10+3.80)7.90㎡	

部屋名	男性用トイレ1
床	長尺ビニル t2.0
巾木	木製巾木 H60 Q.
小便気前:	石巾木 H200(石伏図参照)
壁	ビニルクロス貼 耐水石膏ボード t12.5下地
化粧板:	化粧板リ合板張り
腰壁	万能板目透かし張り t12 Q.
天井	岩綿化粧吸音板(リブ付) t9
回縁	木製回縁 45×45 Q.
その他	パーテーション(ブース内: 帽子掛け)
	手摺: L型手摺、小便器用手摺
	棚付二連紙巻、エタカ、化粧鏡
復旧工事内容	
壁①: ビニルクロス破れ部分全面加え撤去、同種同仕上げて新設……………(5.20+3.70+5.00+3.10)17.00㎡	
壁②: 浮上がった笠木を当て木他の養生をしながら重量ハンマーで叩く等で正常な位置に戻す……………1箇所	

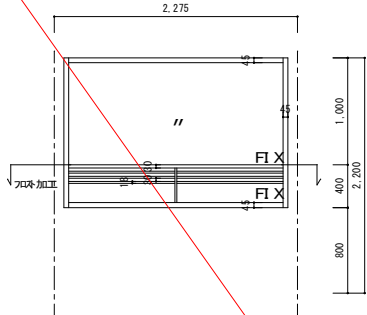
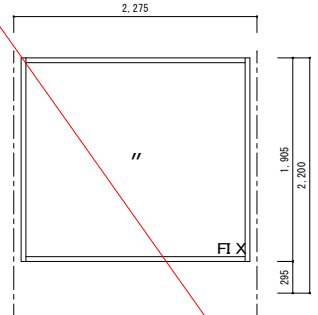
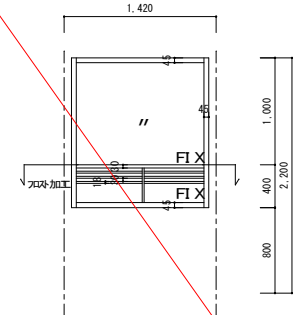
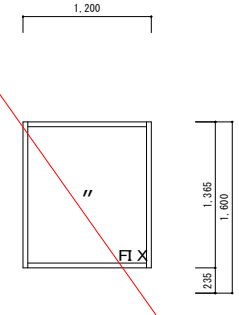
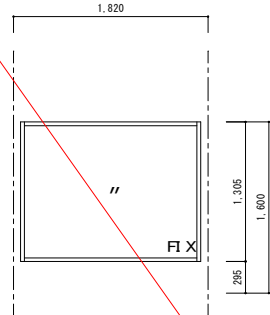
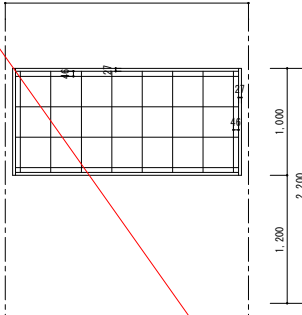
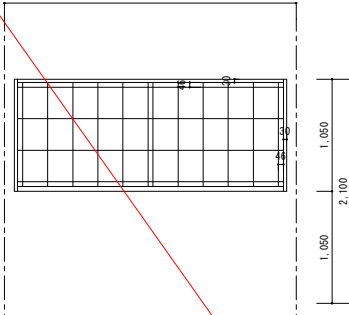
平成 年 月 日	株式会社 ヒューマンネット	一級建築士事務所登録(石川県) 第12775号	工事名称	図面名称	図面番号
	REG.QUAL. PLANNING OFFICE BY HUMAN NETWORK	一級建築士登録 第247729号 西 智明	禪の里交流館震災復旧工事	展開図(多目的トイレ、女性用トイレ1、男性用トイレ1)	A-28
				縮尺	1/50

[illegible]

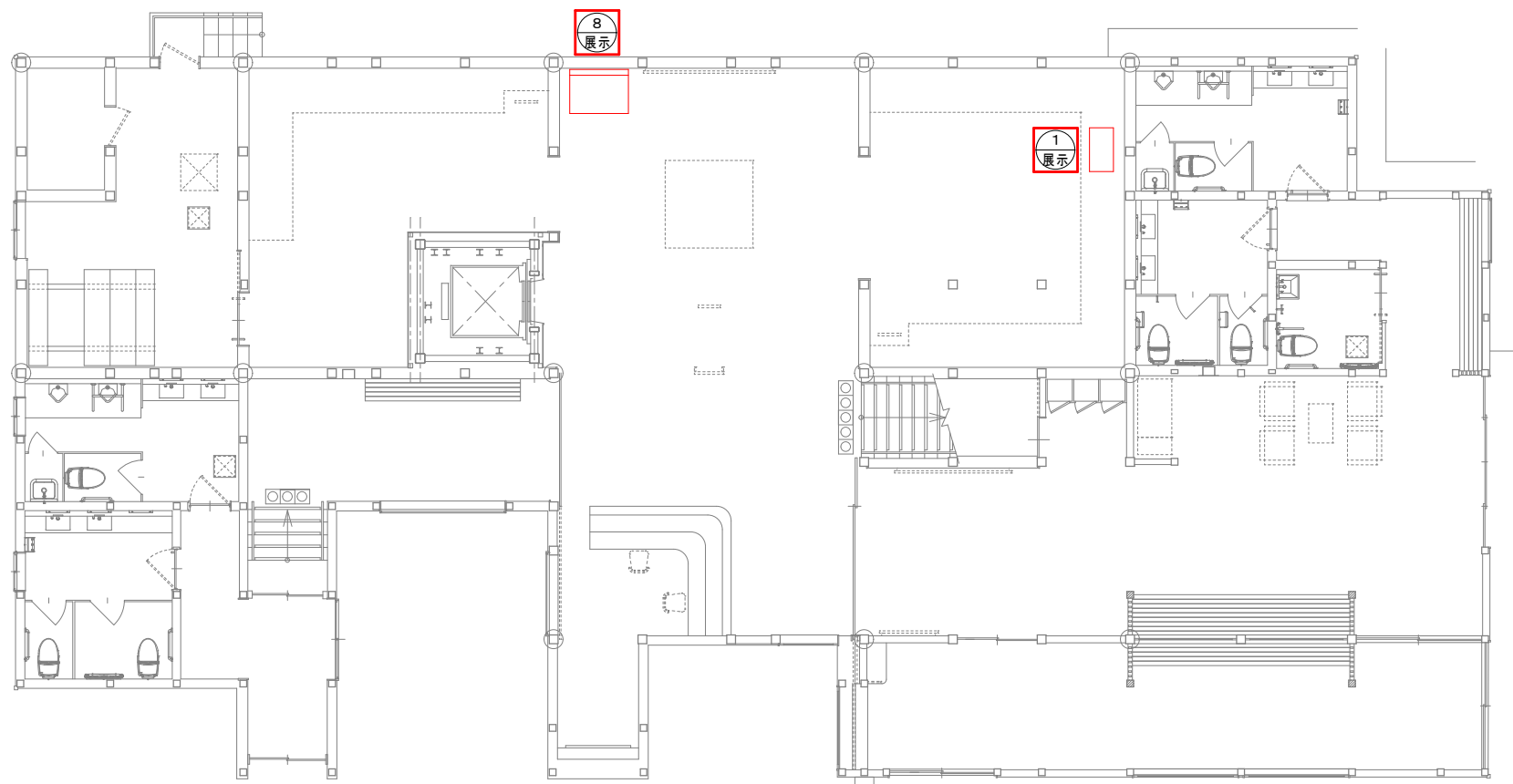




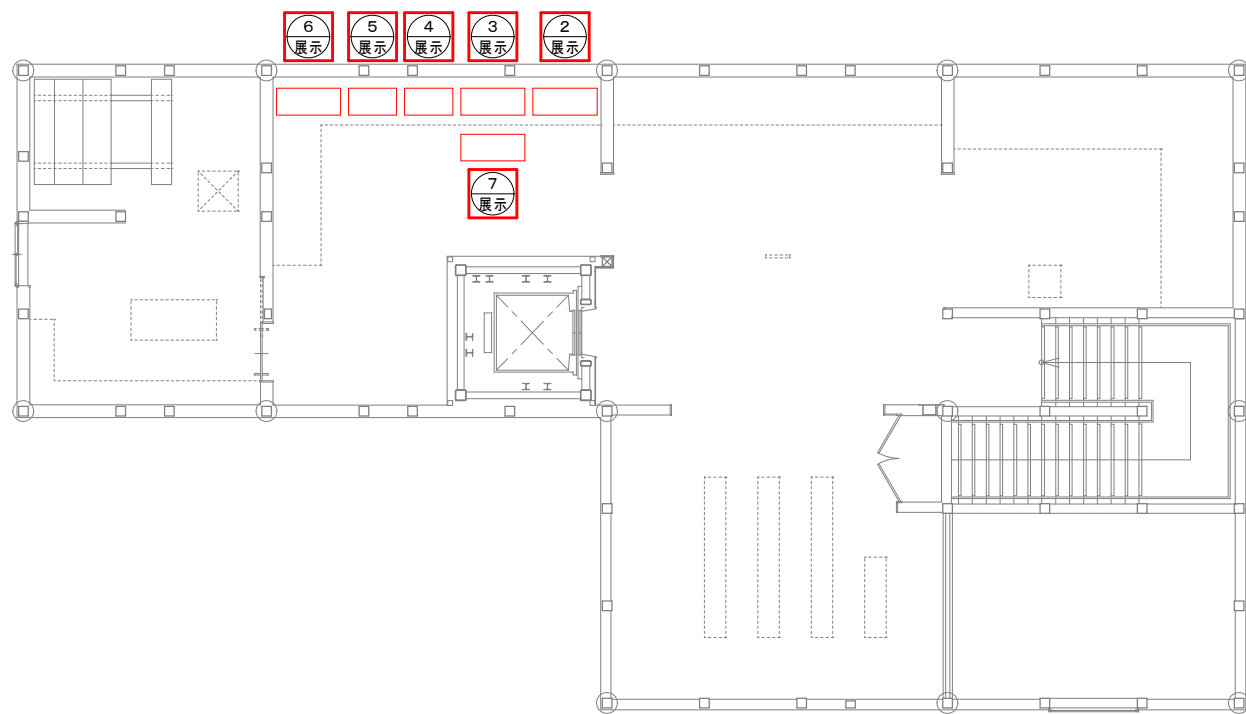
記号・形式	① WD	引違い4 枚ガラス戸、欄間突出し窓(インベイスダンパー)		② WD	引違い格子戸(半自動)		③ WD	引違い格子戸(半自動)		④ WD	片引き框戸		⑤ WD	片引き框戸(半自動)		
姿図																
数量	1 (休憩ホール)		1 (通り庭)		1 (通り庭、休憩ホール)		2 (収蔵庫)		1 (多目的ホール)							
仕上げ材料	スギ 木材保護塗装仕上げ		スギ 木材保護塗装仕上げ		スギ 木材保護塗装仕上げ		スギ 木材保護塗装仕上げ		スギ 木材保護塗装仕上げ							
見込	40		40		40		38		38							
ガラス	複層強化ガラス(FL4 + A6 + FL4) 飛散防止フィルム貼付		強化ガラスt6 飛散防止フィルム貼付		強化ガラスt6 飛散防止フィルム貼付		Vレール、戸車、シングル錠(非常開閉)、大型棒引手		ウレグレート t2.0							
金物	付属金物一式、ステンレス、クレット		半自動ドア装置一式、ステンレス、シングル錠、錠錠、大型棒引手		半自動ドア装置一式、ステンレス、シングル錠、錠錠、大型棒引手		Vレール、戸車、シングル錠(非常開閉)、大型棒引手		半自動ドア装置一式、ステンレス、シングル錠(非常開閉)							
備考	衝突防止マーク SUS								大型棒引手							
復旧工事内容	写真	開閉不良(枠と建具の間に若干の隙間有)につき建付調整		-	開閉不良(枠と建具の間に若干の隙間有)につき建付調整	-	下框材1本破損につき取替え	-	1階収蔵庫)開閉不良につき建付調整(戸車の取替え)	-	下框材1本破損につき取替え	建建-03~05該当				
記号・形式	⑥ WD	片開き框戸		⑦ WD	2 連引込み格子戸		⑧ WD	引込み格子戸		2 枚建 引込み格子戸						
姿図																
数量	4 (男性用ホール・2、女性用ホール・2)		1 (休憩ホール受付)		1 (休憩ホール受付)		1 (休憩ホール受付)		1 (休憩ホール受付)							
仕上げ材料	スギ 木材保護塗装仕上げ		スギ 木材保護塗装仕上げ		スギ 木材保護塗装仕上げ		スギ 木材保護塗装仕上げ		スギ 木材保護塗装仕上げ							
見込	38		40		40		40		40							
ガラス	ウレグレート t2.0		Vレール、戸車、シングル錠、SUS取手		Vレール、戸車、シングル錠		Vレール、戸車、シングル錠		Vレール、戸車、シングル錠、フラス落とし							
金物	付属金物一式、把手、コンパド・アムネッパ、戸当り		Vレール、戸車、シングル錠、SUS取手		Vレール、戸車、シングル錠		Vレール、戸車、シングル錠		Vレール、戸車、シングル錠、フラス落とし							
備考																
復旧工事内容	写真	女子用トイレ2)開閉不良につき建付調整(下端が床に擦れているのでわけ等で削る)	建建-02該当	開閉不良につき建付調整(戸車の取替え等)	-	既存撤去	建建-06該当	新設	建建-06該当							
記号・形式	⑩ WD	片開きフラッシュ戸		⑪ WD	片引き舞良戸		⑬ WD	フラッシュ開き戸								
姿図																
数量	1 (受付ネット収納)		1 (1 階物置)		1 (展示室4 収納)											
仕上げ材料	スギ 木材保護塗装仕上げ		スギ 木材保護塗装仕上げ		アクリル板 t4.0											
見込	30		30		30											
ガラス	ウレグレート t2.0		ウレグレート t2.0		隠し丁番、SUSダボ、本線り錠											
金物	丁番、木製掘込み引き手、ダボ、ネジ		Vレール、戸車、シングル錠、掘込み引手		隠し丁番、SUSダボ、本線り錠											
備考																
復旧工事内容	写真	鍵用木材片取替え(200×100×20加工)		建建-01該当	開閉不良につき建付調整(戸車の取替え等)	-										

記号・形式	<div>1 WW</div> <div>ハバ殺し窓</div>	<div>2 WW</div> <div>ハバ殺し窓</div>	<div>3 WW</div> <div>ハバ殺し窓</div>	<div>4 WW</div> <div>ハバ殺し窓</div>	<div>5 WW</div> <div>ハバ殺し窓</div>	
姿図						
数量	2 (休憩棟)	2 (通り庭)	1 (待合1)	1 (受付)	1 (通り庭)	
仕上げ材料	スギ 木材保護塗装仕上げ	スギ 木材保護塗装仕上げ	スギ 木材保護塗装仕上げ	スギ 木材保護塗装仕上げ	スギ 木材保護塗装仕上げ	
見込	36	36	36	36	36	
ガラス	複層強化ガラス( FL4 + A6 + FL4 )、飛散防止フィルム貼付	複層強化ガラス( FL4 + A6 + FL4 )、飛散防止フィルム貼付	複層強化ガラス( FL4 + A6 + FL4 )、飛散防止フィルム貼付	複層ガラス( FL3 + A6 + FL3 )	複層ガラス( FL3 + A6 + FL3 )	
金物	SLS t0.4 結露受け	SLS t0.4 結露受け	SLS t0.4 結露受け	SLS t0.4 結露受け	SLS t0.4 結露受け	
備考	※一部ガラススリ加工		※一部ガラススリ加工			
記号・形式	<div>1 S</div> <div>吊下げ障子</div>	<div>2 S</div> <div>吊下げ障子</div>				
姿図						
数量	2 (通り庭)	1 (通り庭)				
仕上げ材料	ウログレ t2.0、枠: 天然木素地	ウログレ t2.0、枠: 天然木素地				
見込	30	30				
ガラス						
金物	ネッパ					
備考						
記号・形式						
姿図						
FL						
数量						
仕上げ材料						
見込						
ガラス						
金物						
備考						





1階 展示関係図

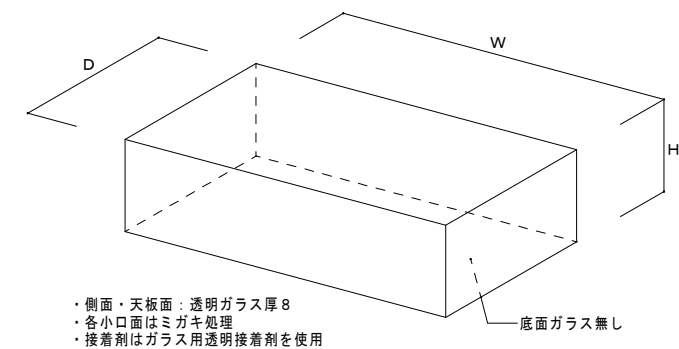


2階 展示関係図

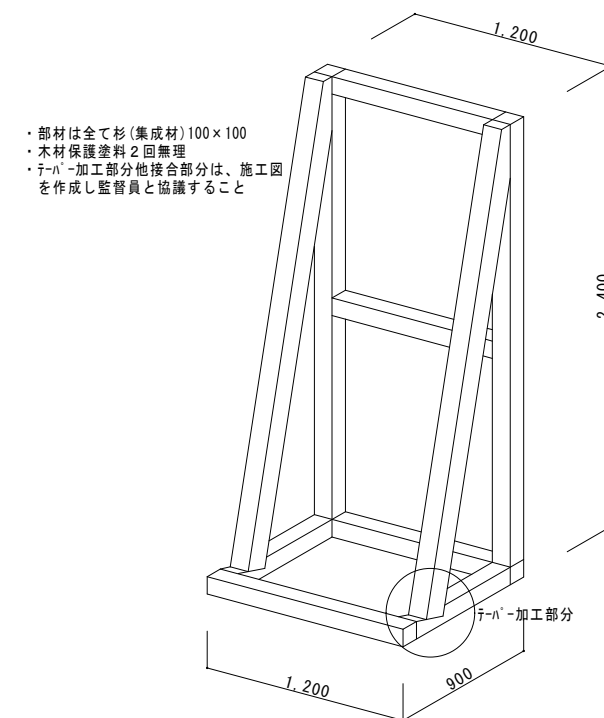
工事対象を示す

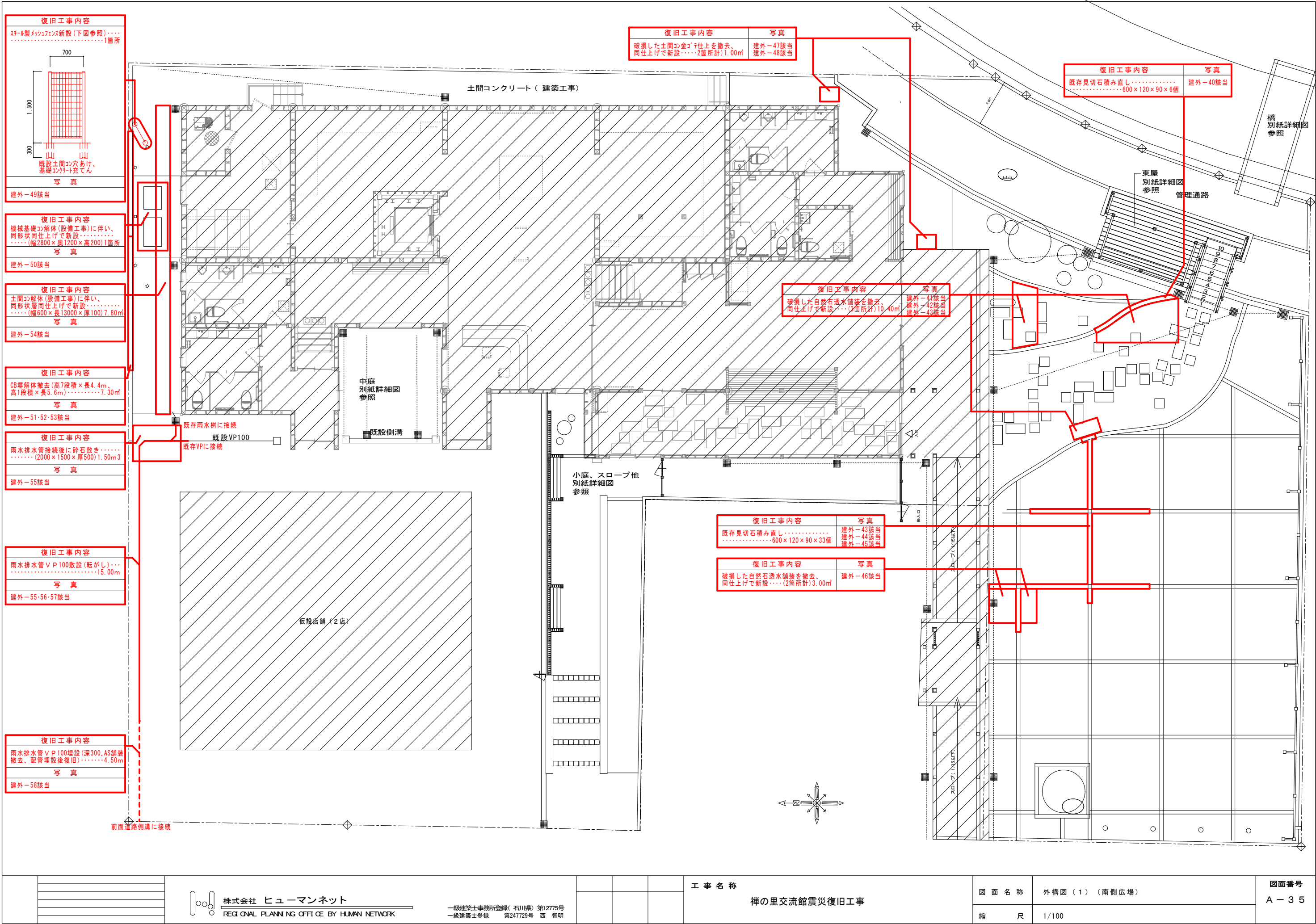
復旧工事内容	写真
展示－1：展示什器の破損ガラスケース①の新設（W900×D500×H250・下図参照）………1台	展示-01、02該当
展示－2：展示什器の破損ガラスケース②の新設（W1,200×D500×H250・下図参照）………1台	展示-03、04該当
展示－3：展示什器の破損ガラスケース③の新設（W1,200×D500×H250・下図参照）………1台	展示-05、06該当
展示－4：展示什器の破損ガラスケース④の新設（W1,200×D500×H250・下図参照）………1台	展示-07該当
展示－5：展示什器の破損ガラスケース⑤の新設（W900×D500×H250・下図参照）………1台	展示-08該当
展示－6：展示什器の破損ガラスケース⑥の新設（W900×D500×H250・下図参照）………1台	展示-09該当
展示－7：展示什器の破損ガラスケース⑦の新設（W1,200×D500×H250・下図参照）………1台	展示-10該当
展示－8：大型絵画用木製転倒防止組材の新設（W1,200×D900×H2,400・下図参照）………1台	展示-14、15該当

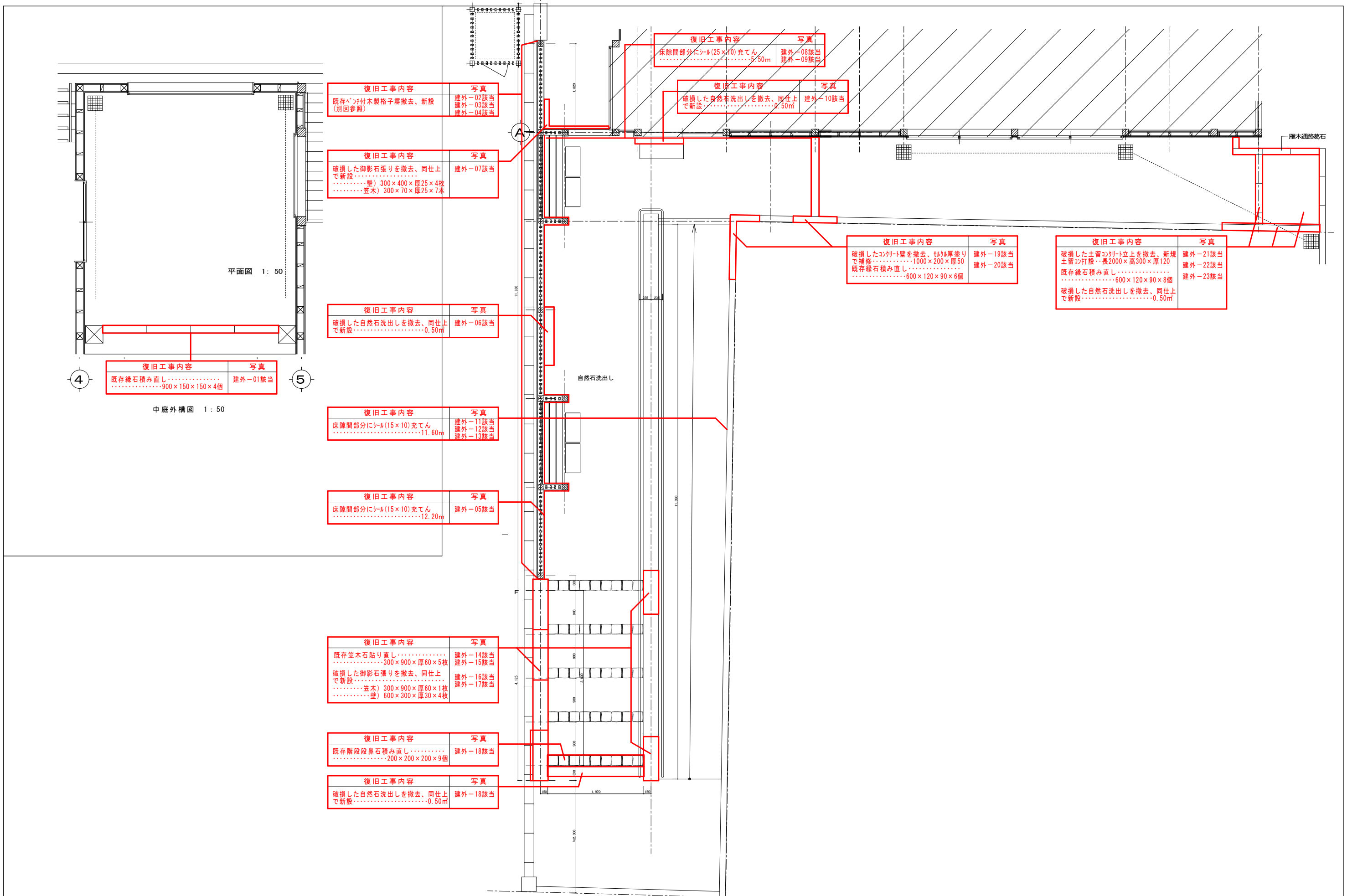
ガラスケース参考図



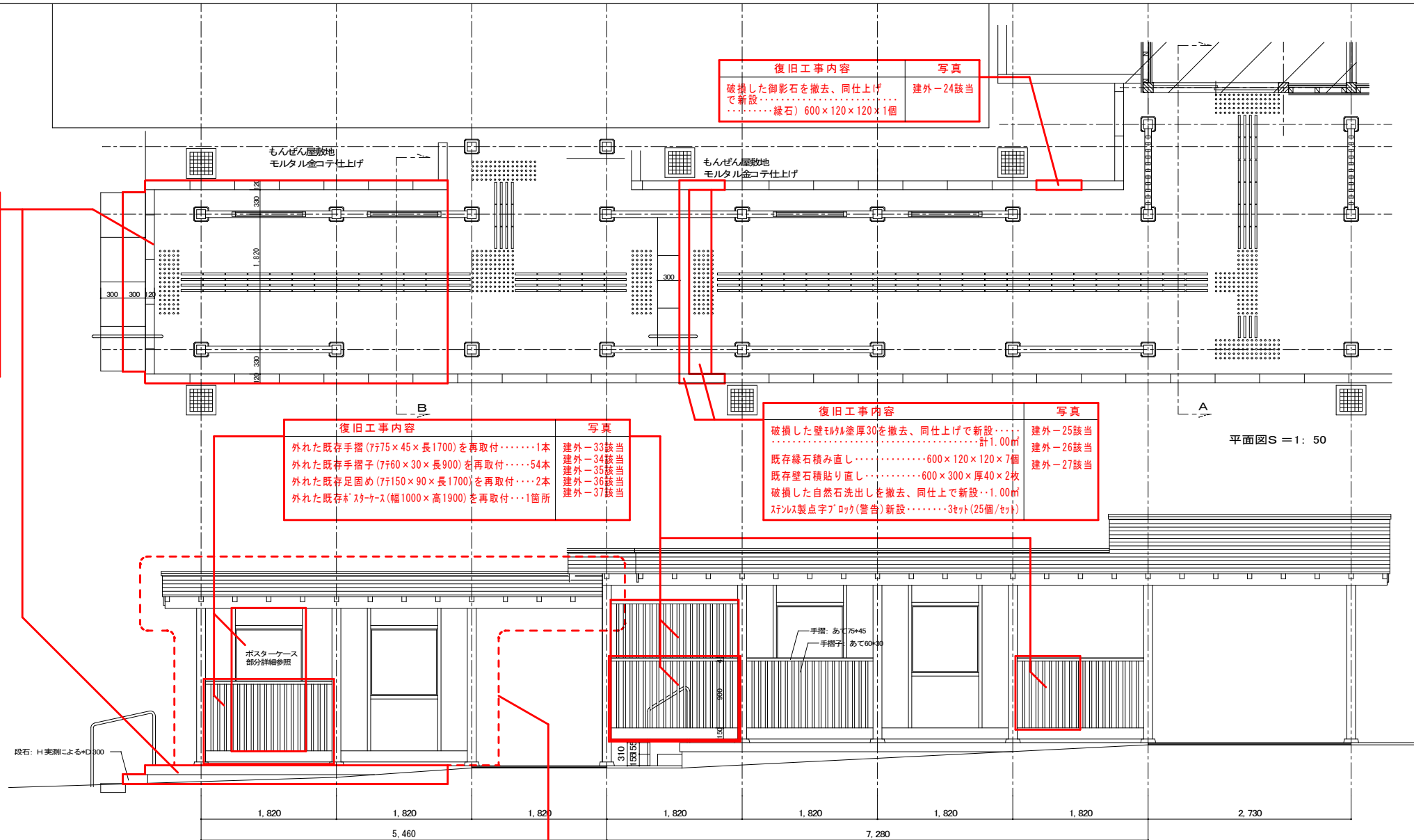
絵画転倒防止組材



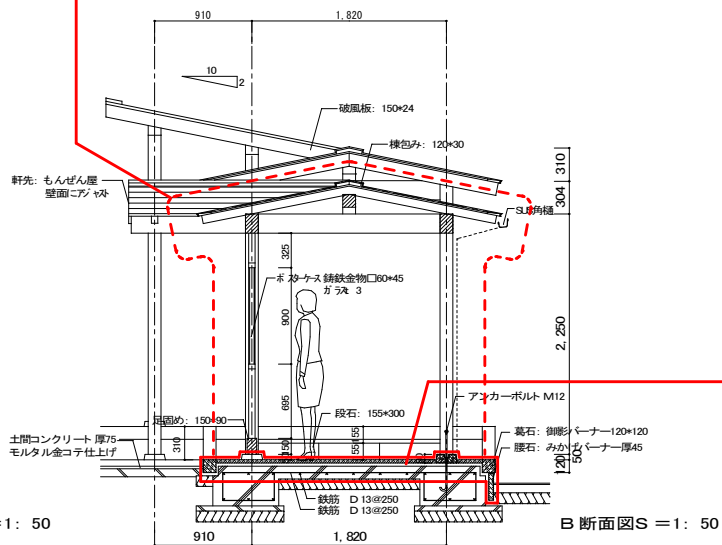
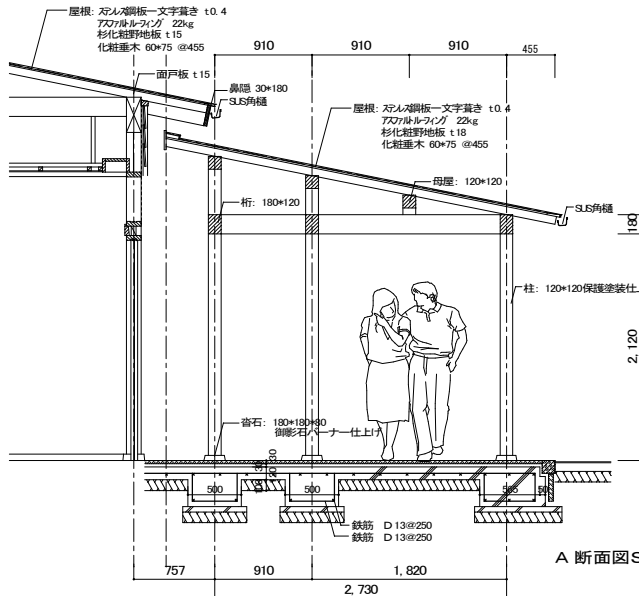




復旧工事内容	写真
破損した自然石洗出しを撤去、同仕上で新設……………10.50㎡	建外-28該当
破損した土間コンクリート厚120を撤去、同仕上げて新設……………10.50㎡	建外-29該当
破損した御影石を撤去、同仕上げて新設…(壁) 600×300×厚40×2枚	建外-30該当
破損した御影石を撤去、同仕上げて新設…見切石) 600×30×40×4本	建外-31該当
既存緑石積み直し……………600×120×120×17個	建外-32該当
既存階段石積み直し……………600×360×150×4個	
既存柱沓石積み直し……………180×180×80×4個	
ステンレス製点字ブロック(誘導)新設……………12セット(4本/1セット)	
ステンレス製点字ブロック(警告)新設……………3セット(25個/セット)	



復旧工事内容	写真
土間の撤去に伴い柱、梁、小屋組材を支保工・支柱等により支保すること。また土間の高さ及び柱沓石の位置を調整し、軸組のゆがみを矯正すること	建外-38該当 建外-39該当



復旧工事内容	写真
破損した自然石洗出しを撤去、同仕上で新設	建外-28該当
破損した土間コンクリート厚120を撤去、同仕上げて新設	建外-29該当
破損した御影石(壁石)を撤去、同仕上げて新設	建外-30該当
破損した御影石(見切石)を撤去、同仕上げて新設	建外-31該当
既存緑石積み直し	建外-32該当
既存階段石積み直し	
ステンレス製点字ブロック(誘導)新設	
ステンレス製点字ブロック(警告)新設	

仕上表		復旧工事内容
部 位	仕 上	
屋 根	長尺金属板葺 カラーステンレス鋼板 t0.4 平葺 アスファルトルーフィング(940)	-
天 井	化粧石膏ボード保護塗装	-
見掛木部	木材天然保護塗装2回塗り 垂木、桁木口 水性エマルジョンペイント 塗り	-
柱沓石	御影石バーナー仕上げ ダボ穴加工 SUSアンカーφ13	一部土間の撤去に伴い4個取外し、土間の新設後再取り付け
床	自然石洗出し仕上げ	一部土間の撤去に伴い4個取外し、土間の新設後同仕上げて新設
その他・特記	軒通 SUS 100×75 角型 受け金物SUS 壁通 SUS 75×45 角型 握り金物SUS 合板床はすべてF☆☆☆☆とする 塗装材料は有害化学物質不使用品とする 特記なき化粧木材は小節同等品とする 死蔵は木埋めを施す	- - -

部 位	仕 上	復旧工事内容
屋 根	長尺金属板葺 カラーステンレス鋼板 t0.4 平葺	軸組破損につき既存木製部分及びＳＵＳ鋼板を撤去、同形状同仕上で新設
兎掛木部	地場あて保護塗装２回塗り 垂木、桁木口 水性エマルジョンペイント塗り	軸組破損につき既存木製部分及びＳＵＳ鋼板を撤去、同形状同仕上で新設
土台部	御影石バーナー仕上げ ダボ穴加工 ＳＵＳアンカーΦ13	－
その他・特記	塗装材料は有害化学物質不使用品とする 死節なき化粧木材は小節同等品とする 死節は木埋めを施す 見え係りアンカーボルトは、ほぞ穴施工とし埋め木を施す	同左 同左 同左 アンカーボルトは既存利用

